

トレンドフォロワー戦略
～資金を増やすために～



著作権について

- このレポートは著作権法で保護されている著作物です。開封をもって以下に同意したものとみなします。
- このレポートの著作権は「Kou@ベシストFX手法研究家」に属します。
- このレポートは秘匿性が高いものであるため、著作権者の許可なくレポートの全部または一部をいかなる手段においても複製、転載、流用、転売等することを禁じ、著作権等違反の行為を行った時その他不法行為に該当する行為を行った時は関係法規に基づき損害賠償請求を行う等、民事・刑事を問わず法手段に訴える場合があります。
- このレポートに書かれた情報は作成時点での著者の見解等です。
著者は事前に断りなく、情報の最新化、訂正、見解の変更等を行う権利を有します。
- このレポートを利用することで生じたいかなる損害に関しても著者は一切の責任を負わないものとします。
- 決して投資勧誘を促すものではありません。投資を行う際は、それに関わるリスクを十分に考慮の上、
投資の運用は自己判断・自己責任の上で行ってください

はじめに

- **基本を覚える**
- **リアルでの使い方を身に付ける**

トレードで資金を増やす方法

→ トレンドフォロー

トレンドフォローは

- 勝率が上がりやすく
- 伸びやすい(RRが良くなりやすい)

資金が増えないトレーダーは

『勝つ事』を意識し過ぎる傾向

勝ち負けじゃなく増えたらOK

資金を増やしてどうなりたいか？

**というゴールを大事にしないと
目先の利益ばかり考えてしまうので気を付けて**

トレードは
『勝ちやすい』 エントリーポイントを探すより

『伸びやすい波』

を狙う方が放置しやすくメンタルの負担も減る
→だからこそトレンドフォロー

大事なので何度も言いますが

『どの波を狙うか』より

『どこでエントリーするか』

に意識が行き過ぎると資金は増やせません。

こっちを狙う



4時間足

こっちを狙う
(各MAの方向が一致)

各MAの方向感が合わないと
難しくなる



大きなサイズのトレンドを狙えば
勝率が上がりやすくリスクリワードも改善する

**細かい所でポジポジしても勝てない
→大きな流れを見てちゃんと待つこと！**

勘違いしないように

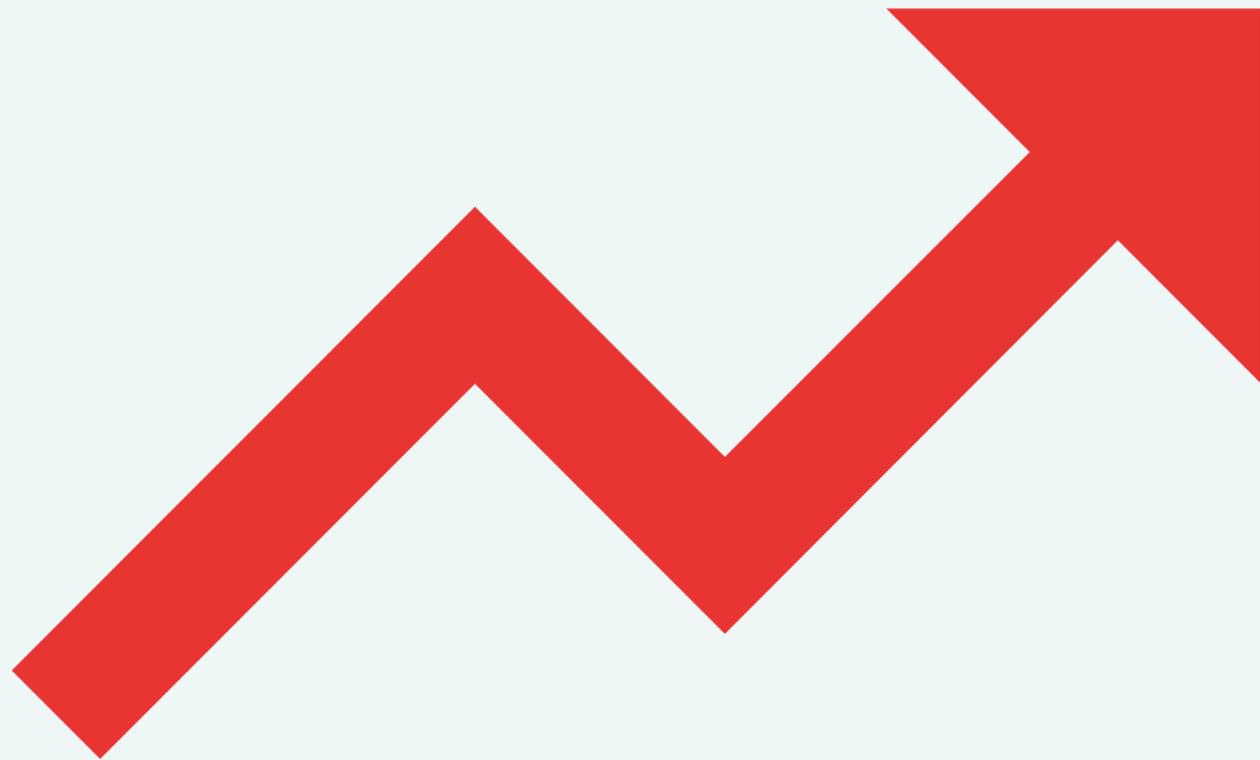
スキャルピングはポジポジするものではなく
価格の偏りを見つけて伸びる所を狙うもの。

実際はそんなにエントリーの回数は多くない
(ポジションの保有時間が短いだけ)

【基礎の基礎をきちんと覚える】

トレンドフォローの基本的な考え方

買う



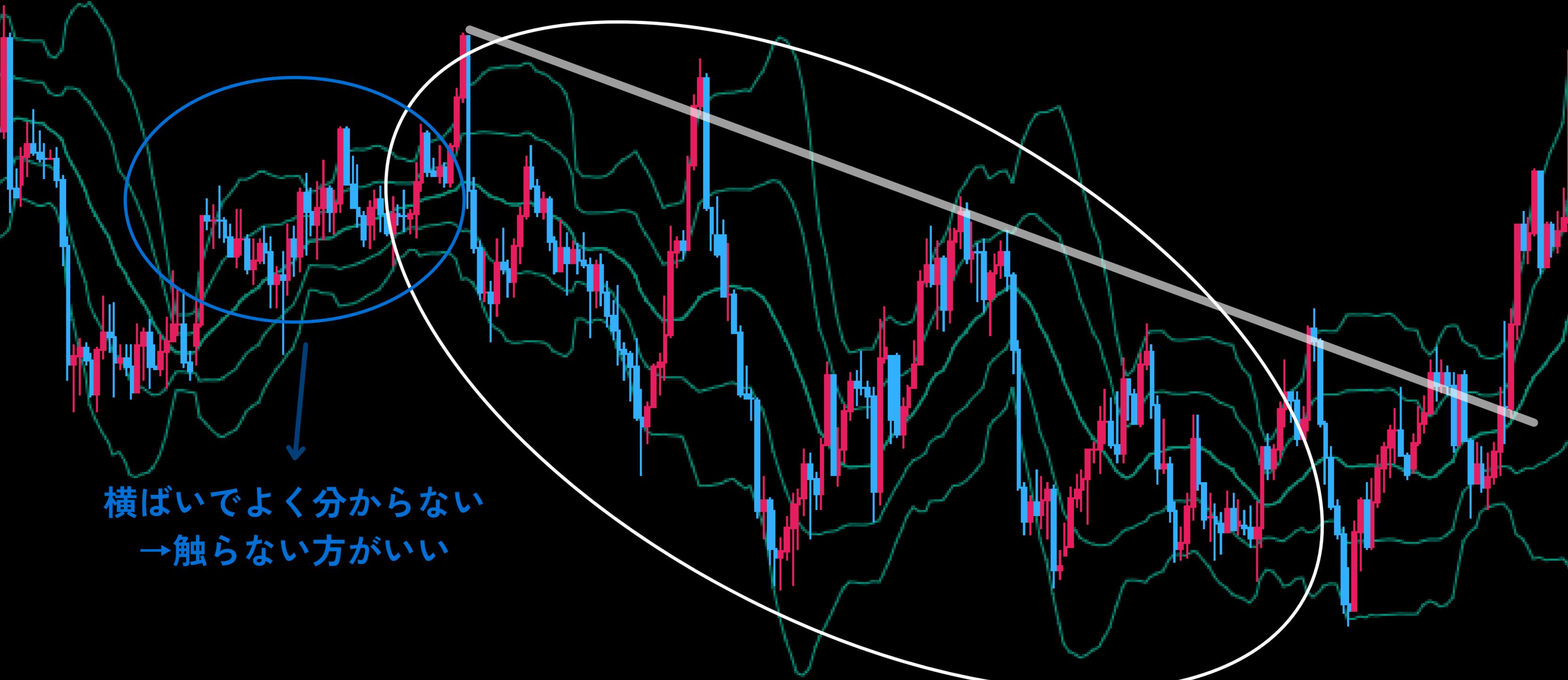
売る



トレンドに沿ってポジションを持つ方が素直に伸びやすい

4時間足

難しい相場環境

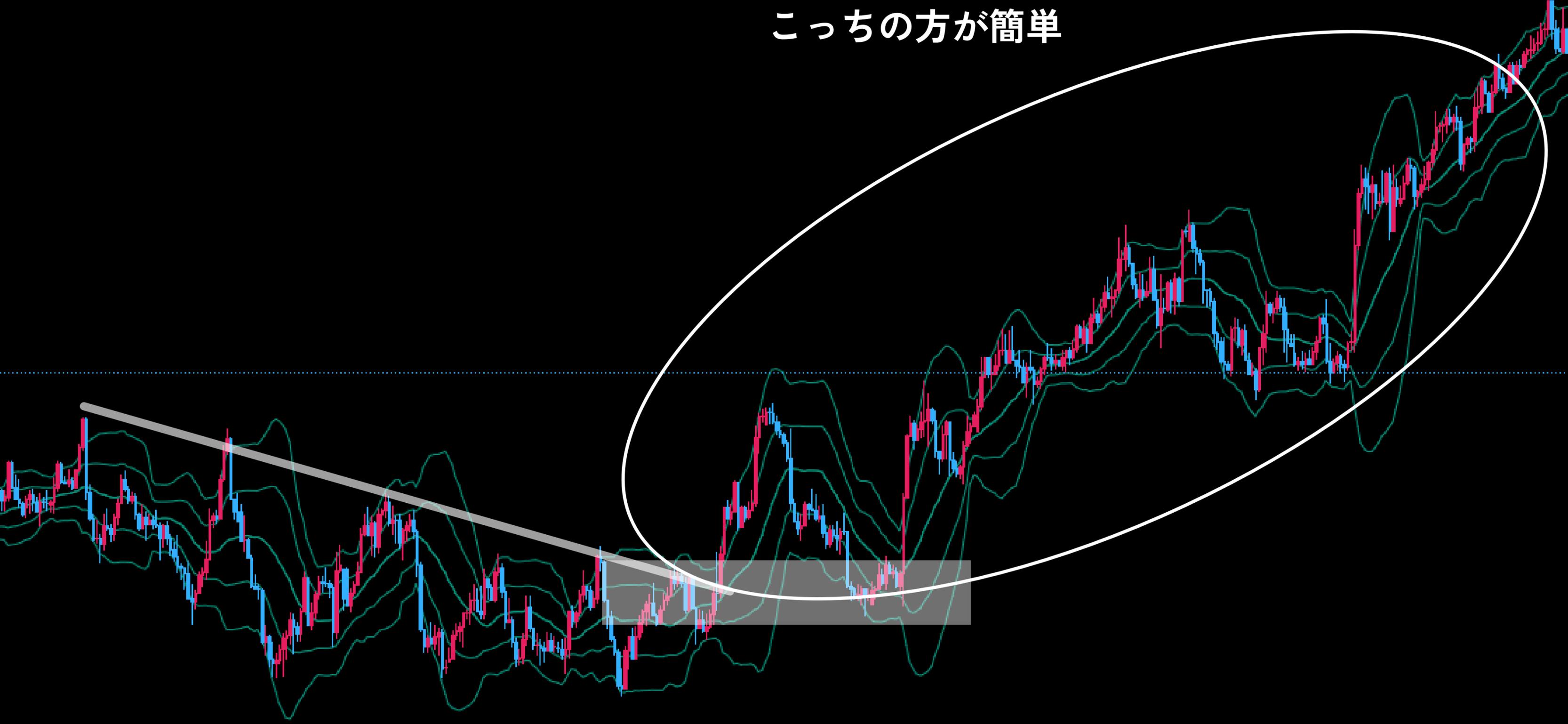


横ばいでよく分からない
→触らない方がいい

右下がりだけど分かりにくい(レンジ相場)
高い位置で逆張りショートしないといけない

4時間足

ブレイクして方向感が出てから狙えばいい
こっちの方が簡単



利益を出すためには勝つことより

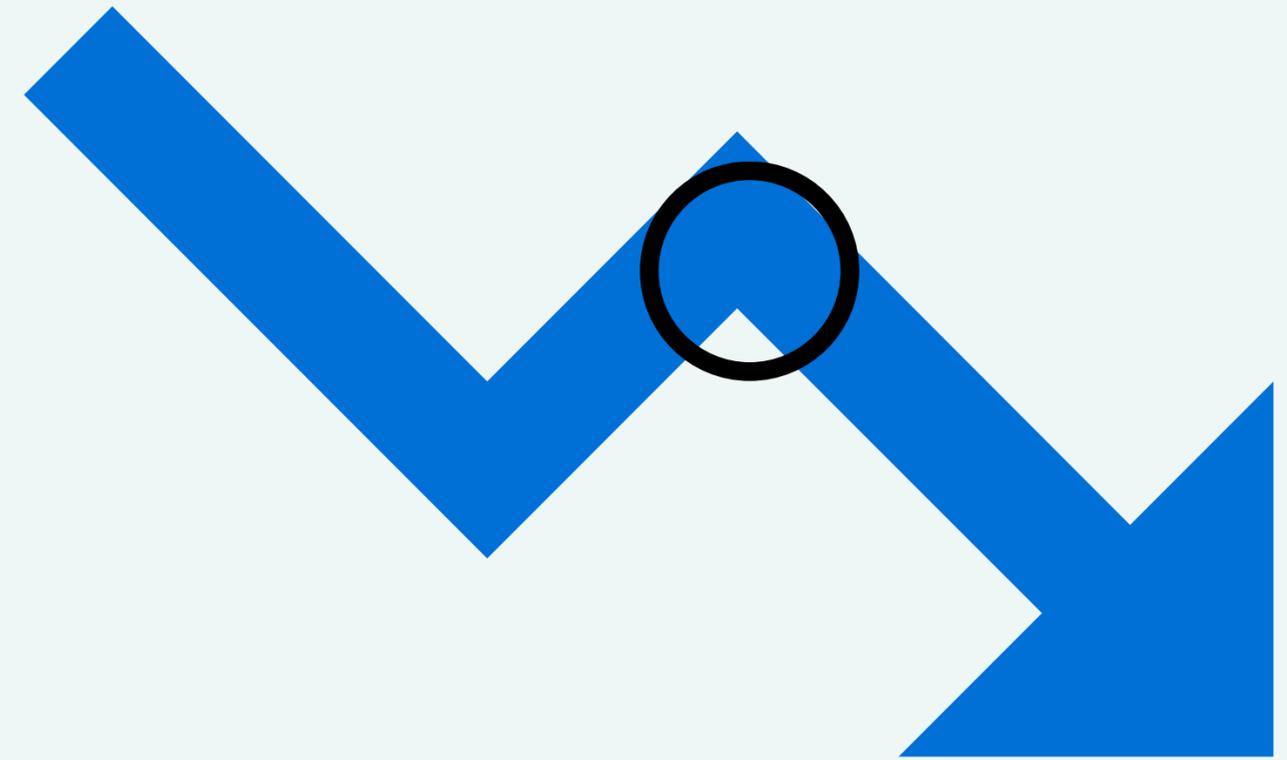
方向を知ることが大切(トレンドの把握)

【目線で環境認識する】

上昇トレンド



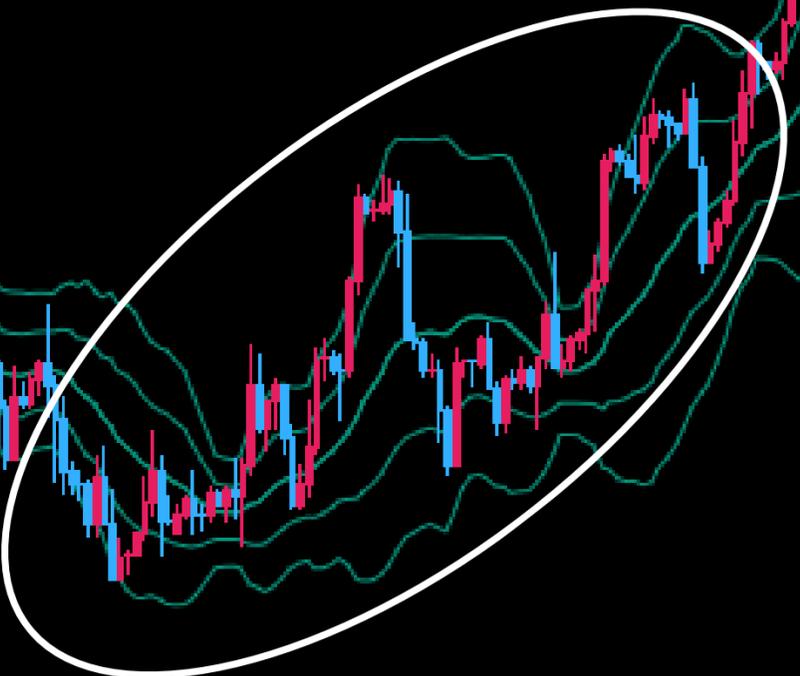
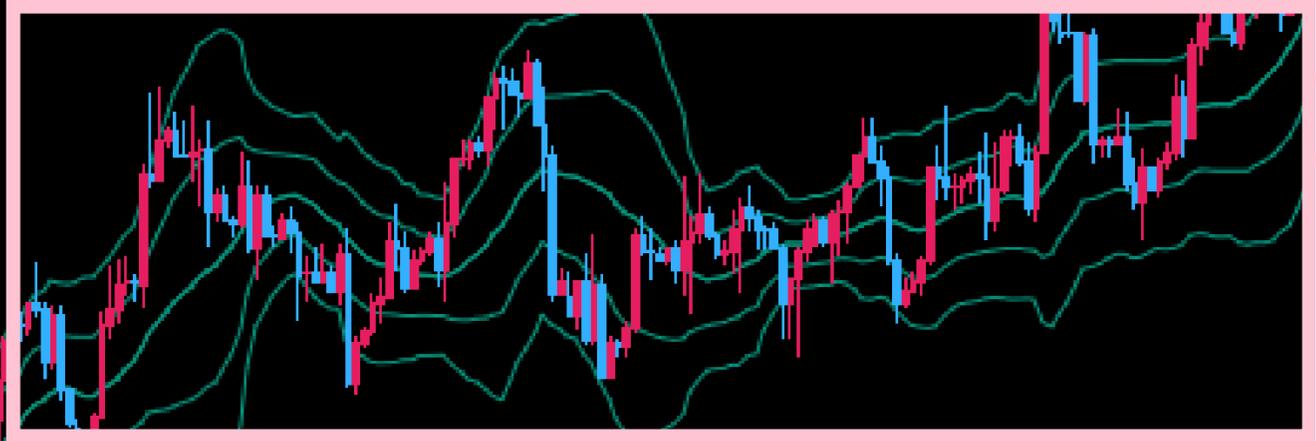
下降トレンド



ここでトレードする必要があるけど
実際どう？

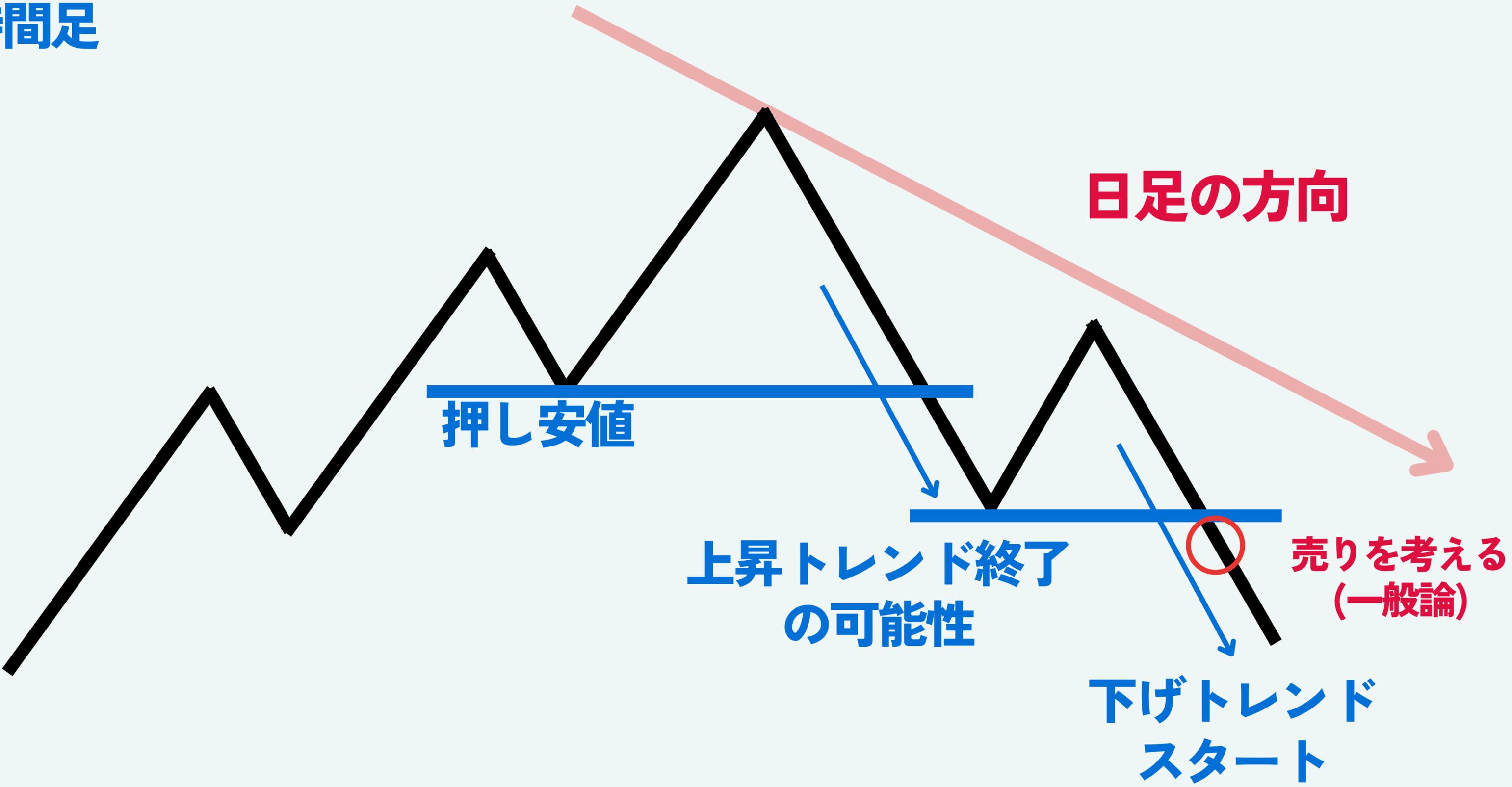
4時間足

ここでトレードしてない？



こっちが楽

4時間足



日足の方角

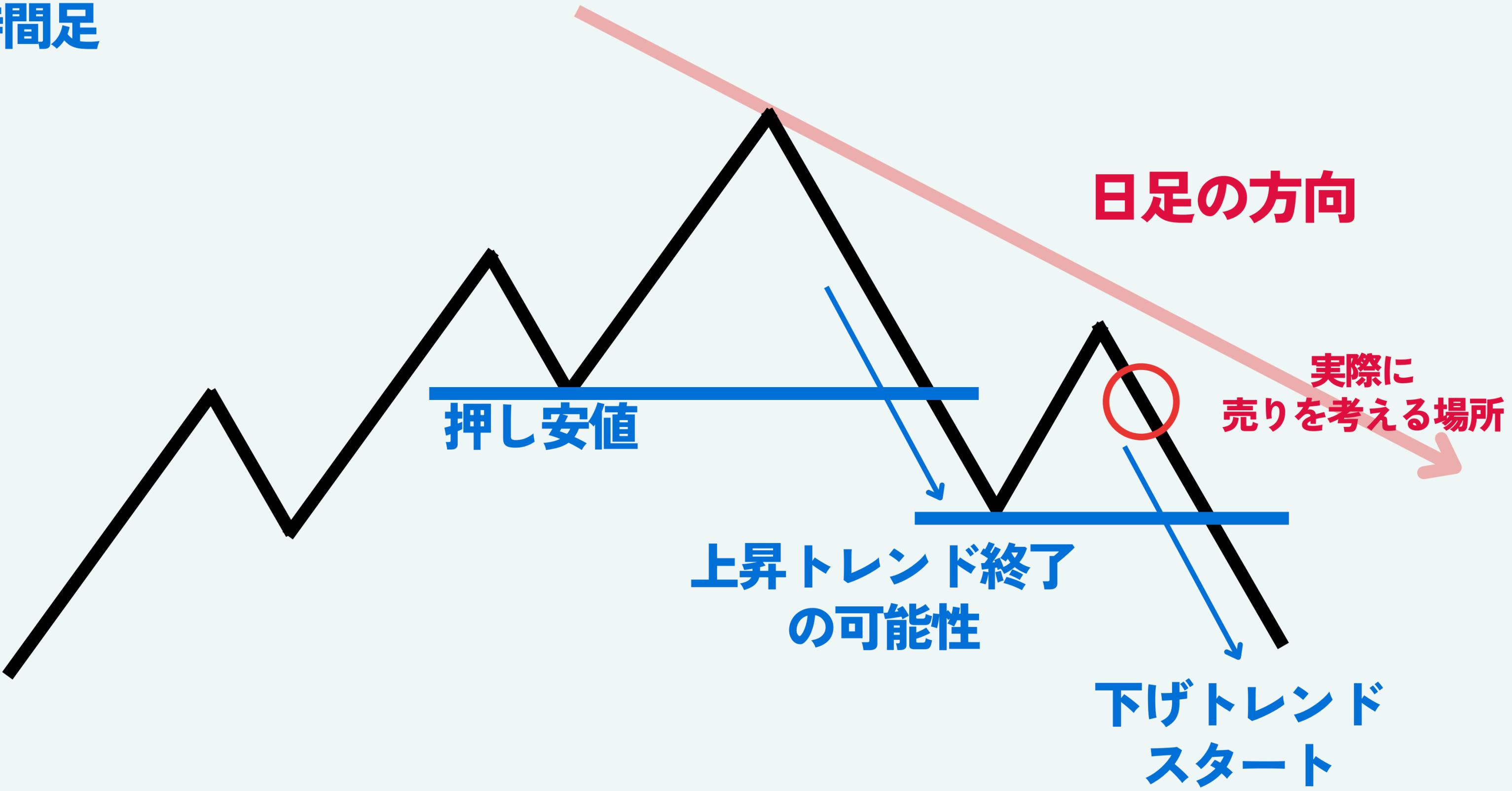
押し安値

上昇トレンド終了
の可能性

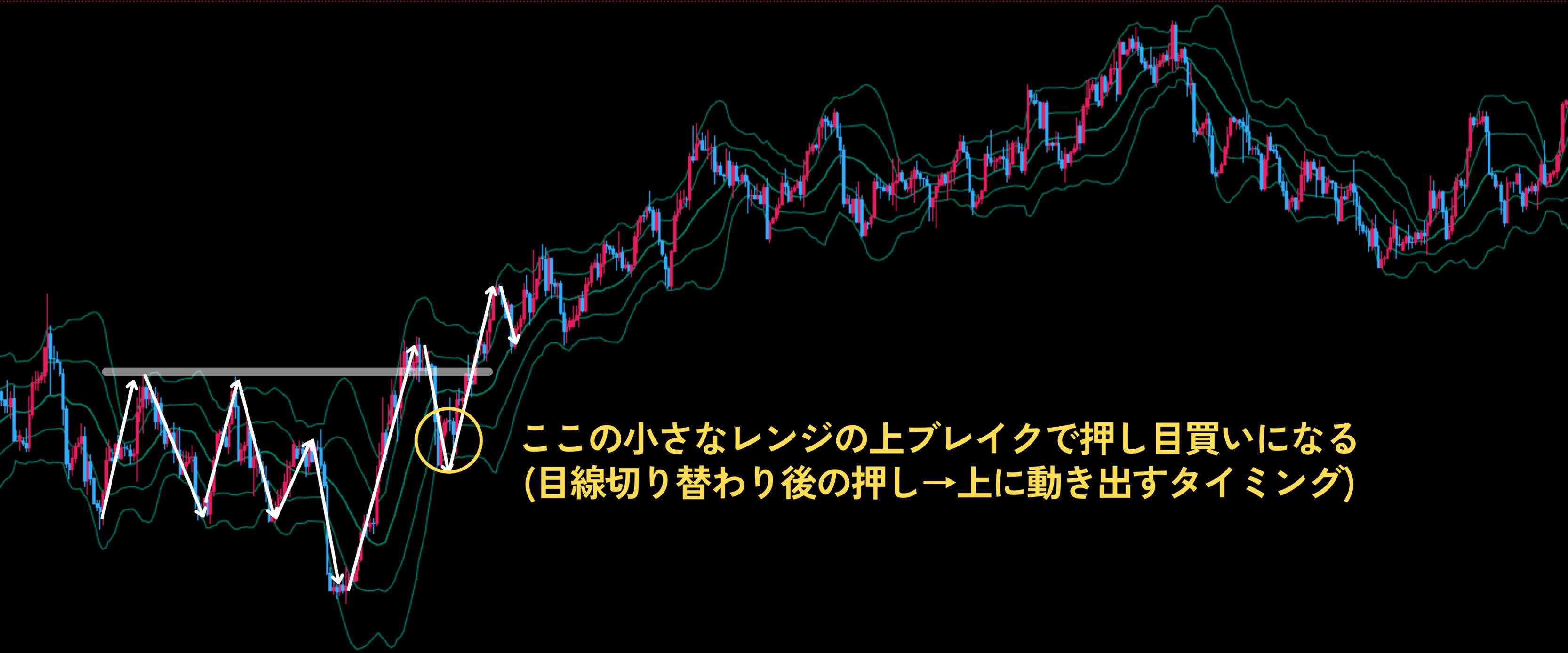
売りを考える
(一般論)

下げトレンド
スタート

4時間足

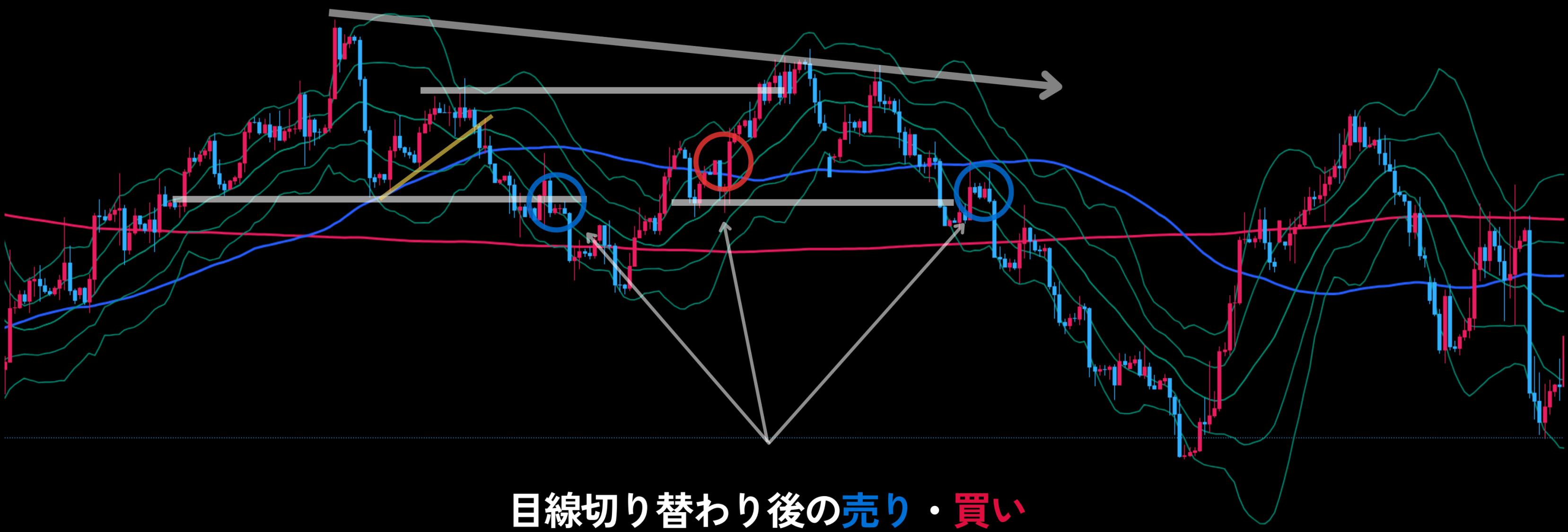


4時間足



この小さなレンジの上ブレイクで押し目買いになる
(目線切り替わり後の押し→上に動き出すタイミング)

4時間足

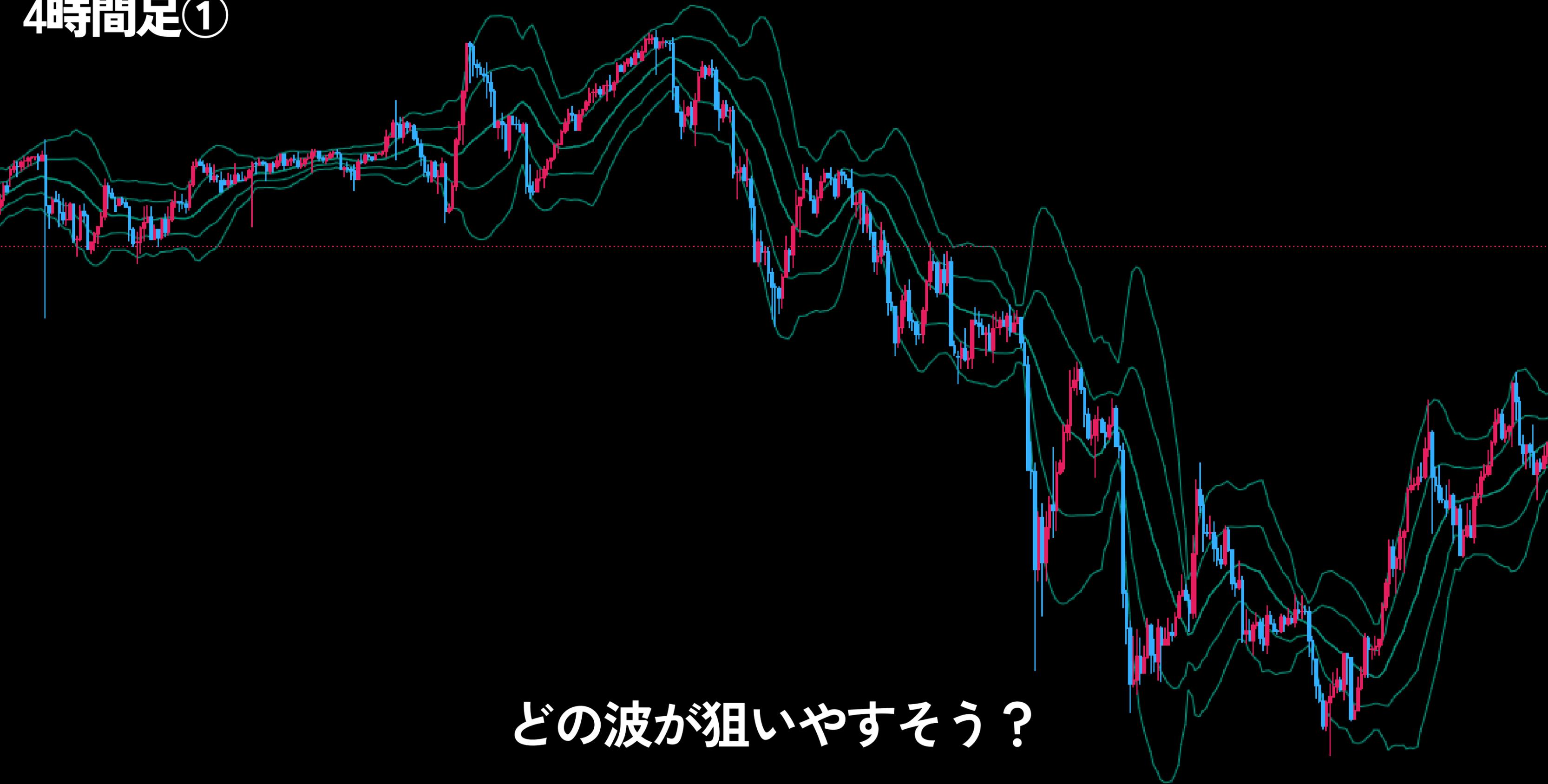


目線切り替わり後の**売り**・**買い**

【問題】

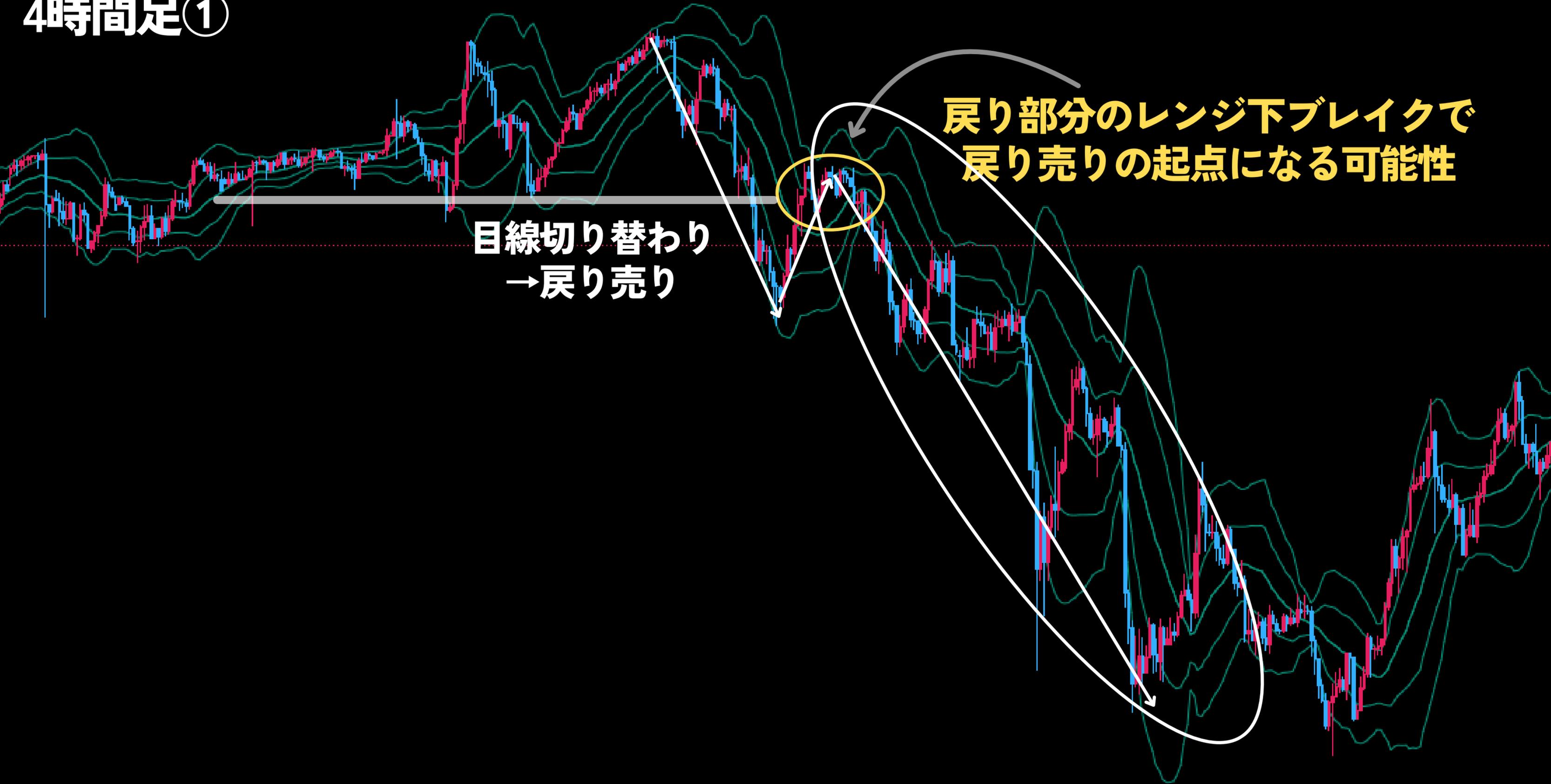
4時間足の波を見つけよう

4時間足①



どの波が狙いやすそう？

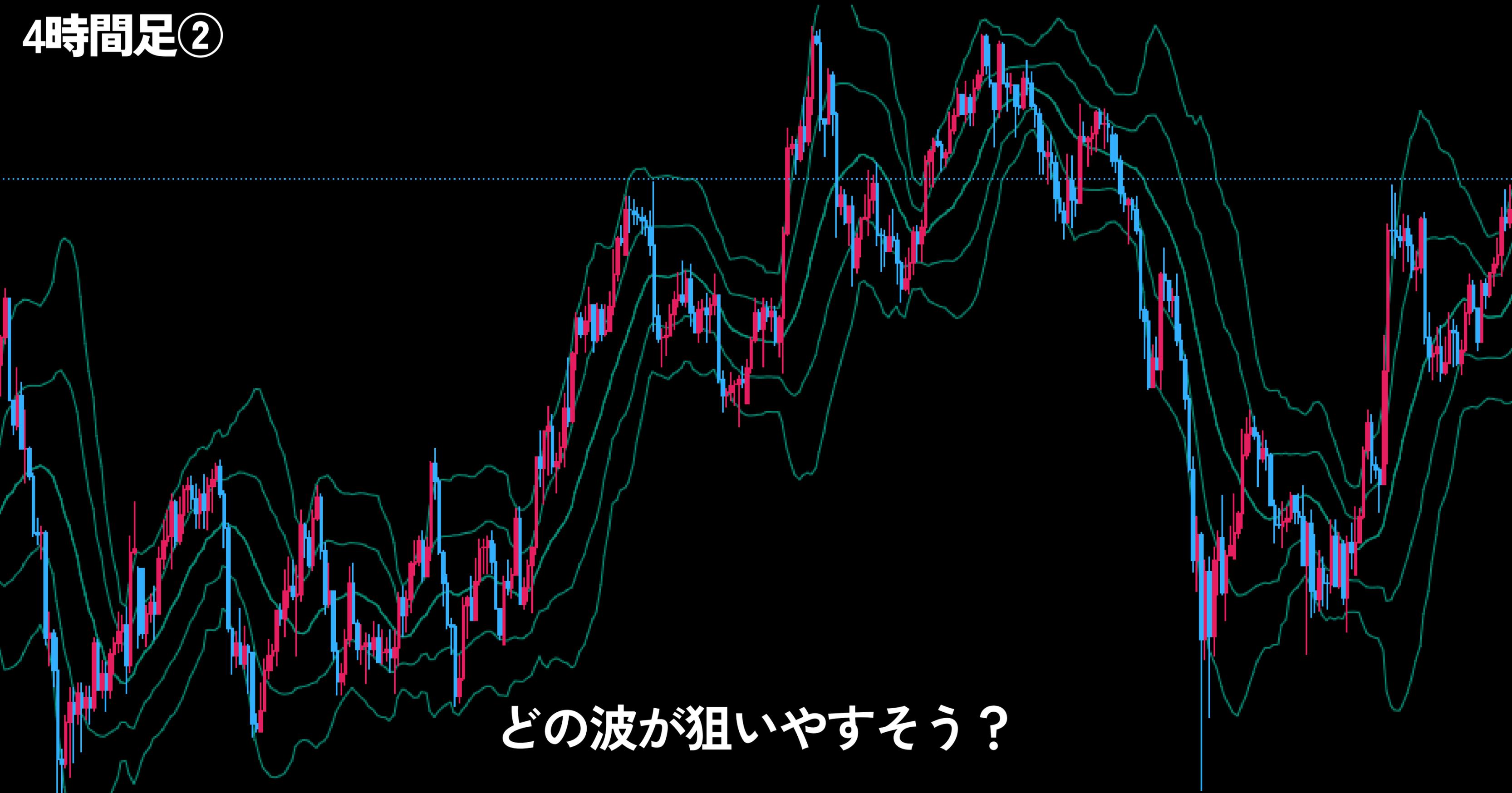
4時間足①



目線切り替わり
→ 戻り売り

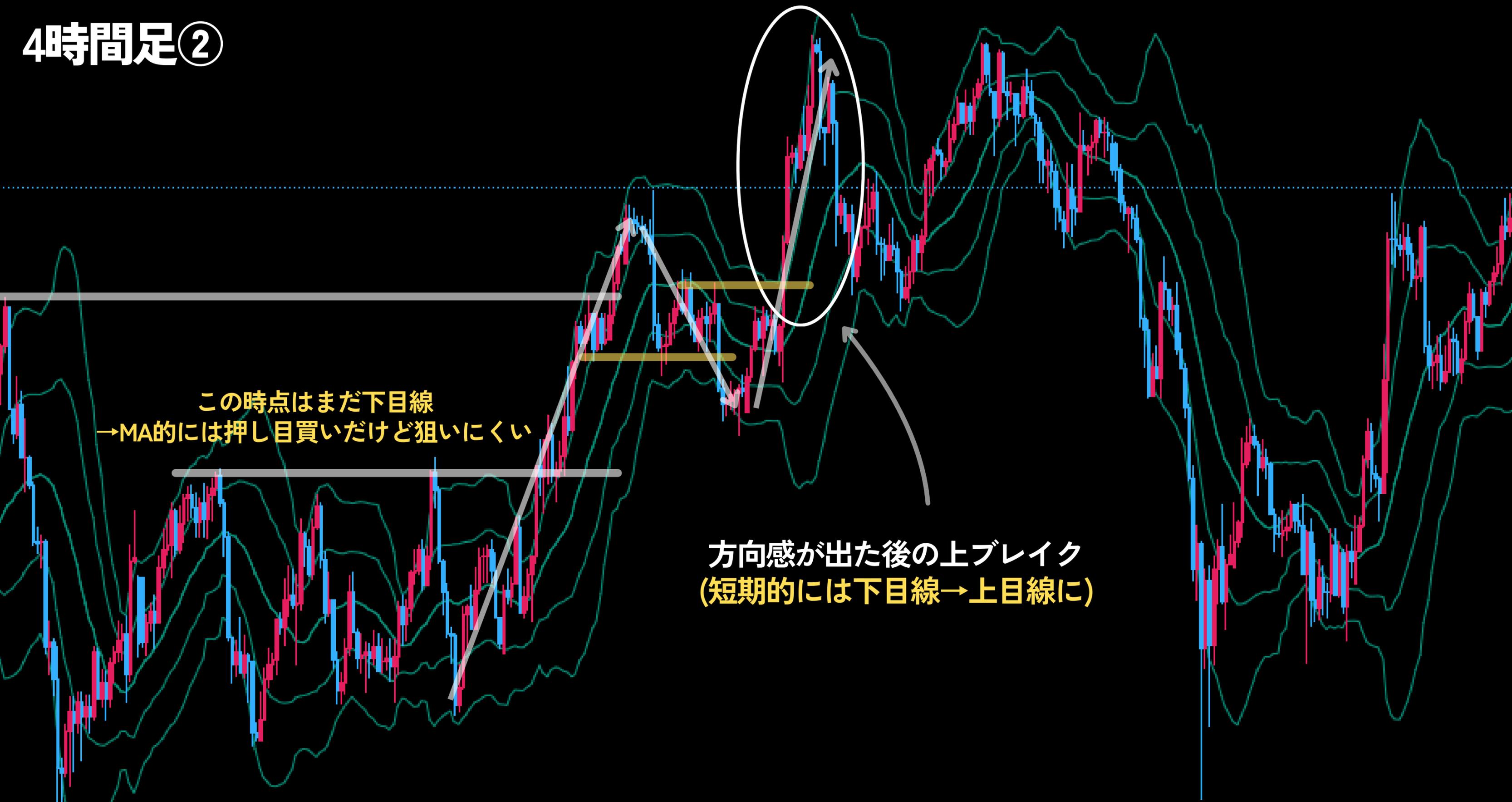
戻り部分のレンジ下ブレイクで
戻り売りの起点になる可能性

4時間足②



どの波が狙いやすそう？

4時間足②

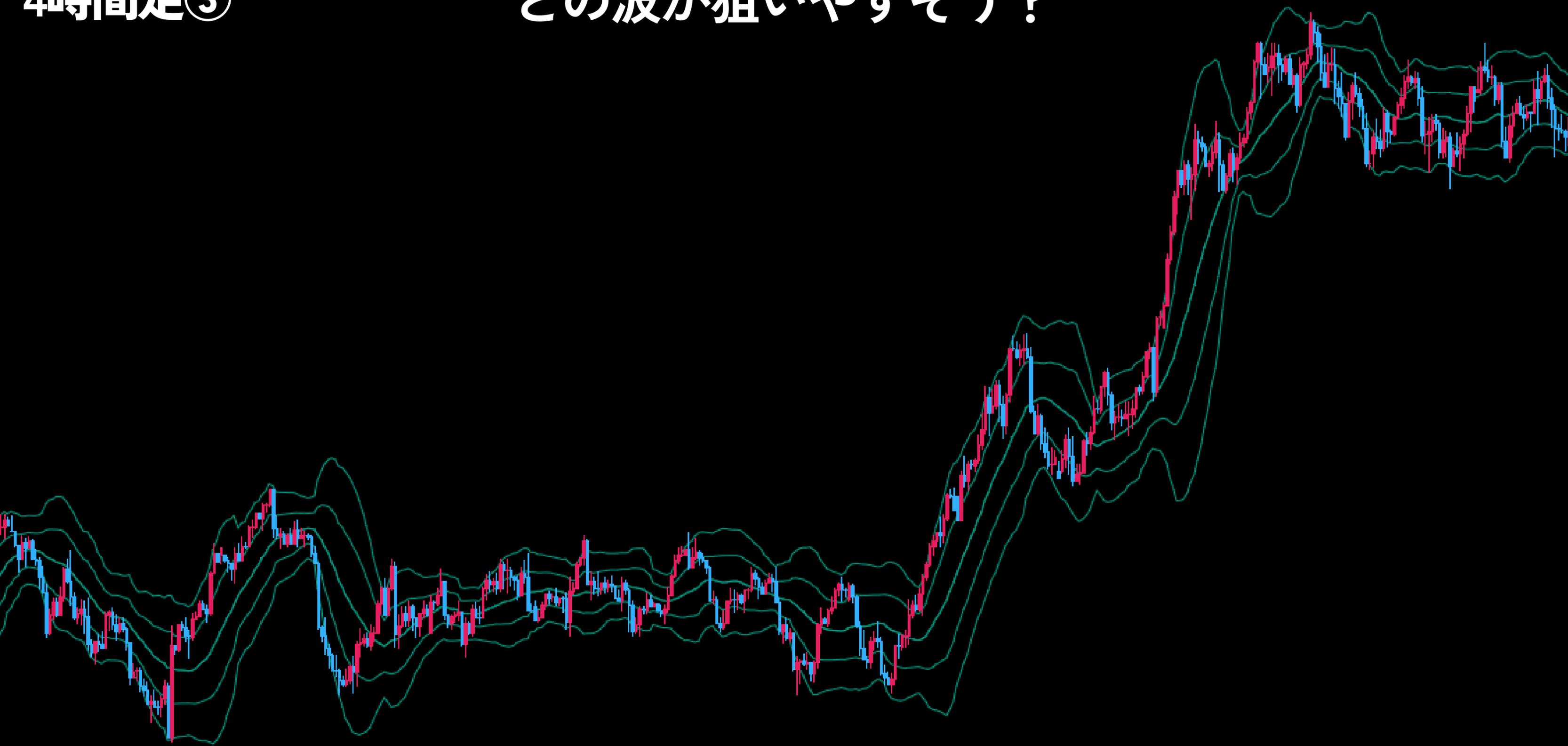


この時点はまだ下目線
→MA的には押し目買いだけど狙いにくい

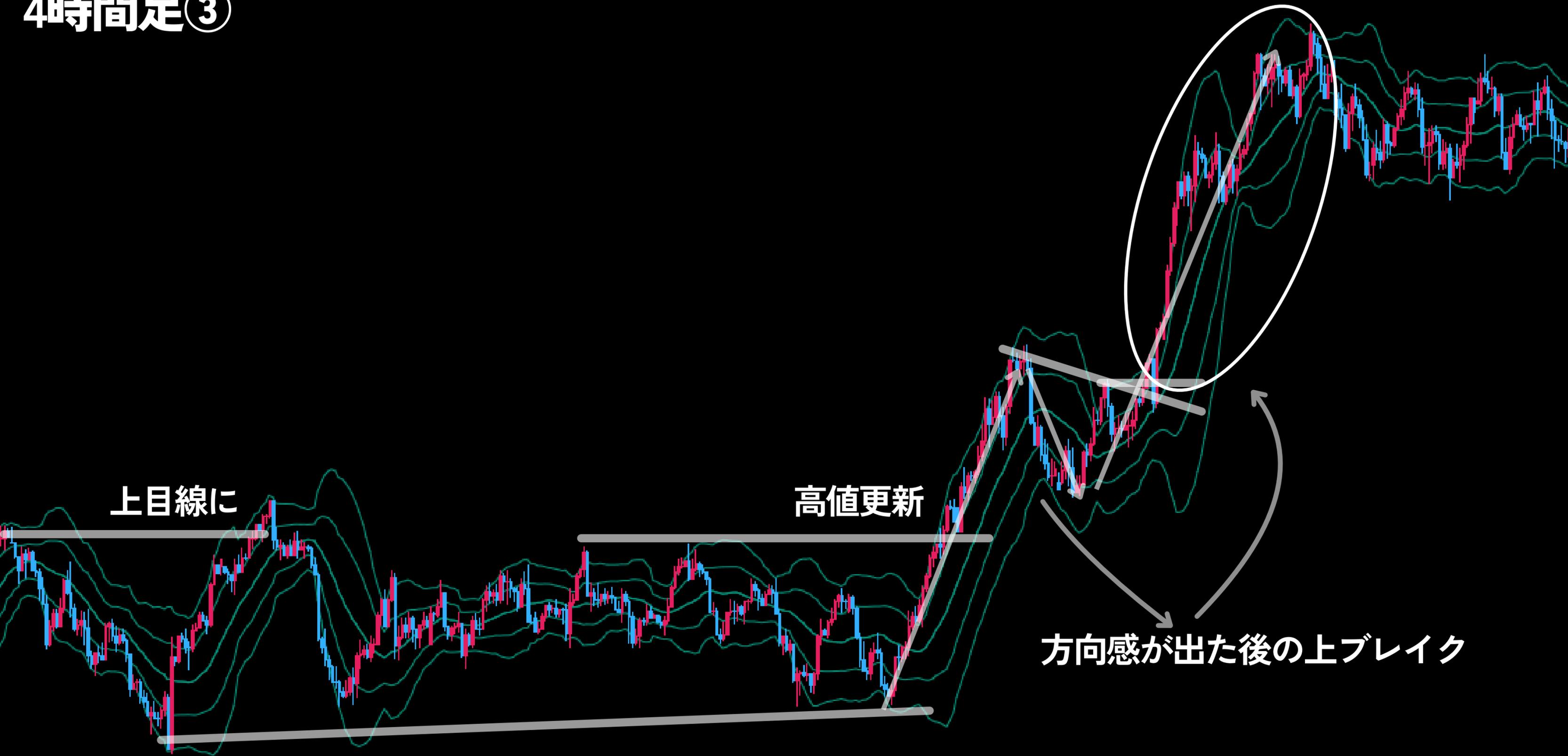
方向感が出た後の上ブレイク
(短期的には下目線→上目線に)

4時間足③

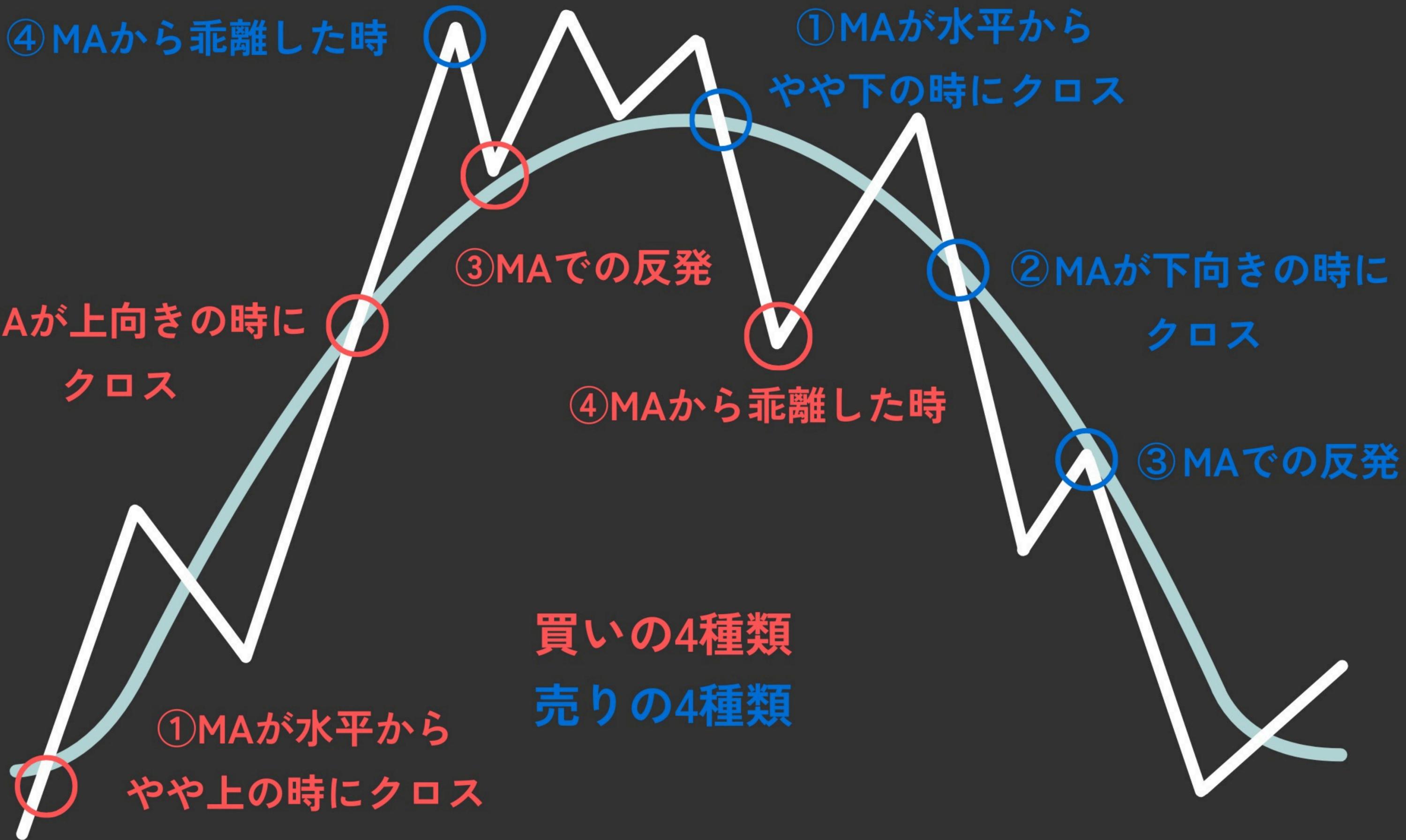
どの波が狙いやすそう？



4時間足③



【グランビルの法則でトレンドを把握】



④ MAから乖離した時

① MAが水平から
やや下の時にクロス

② MAが上向き
の時に
クロス

③ MAでの反発

② MAが下向き
の時に
クロス

④ MAから乖離した時

③ MAでの反発

① MAが水平から
やや上の時にクロス

買いの4種類
売りの4種類

15分足

80MAと20MAのグランビル



1時間足

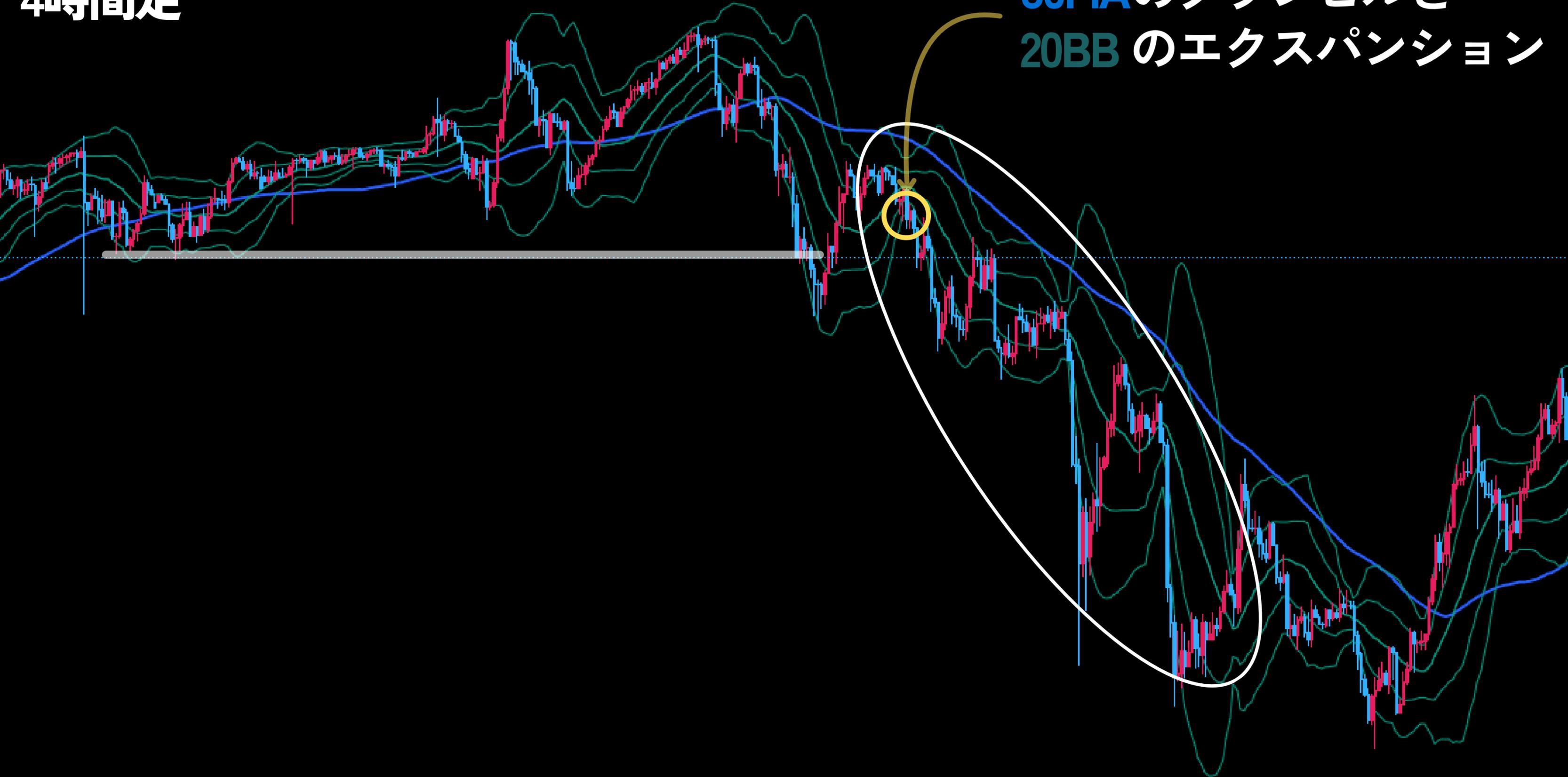


80MAと20MAのグランビル

上目線のまま

4時間足

80MAのグランビルと
20BBのエクスパンション



グランビルでMTF分析をシンプルに考えると
MAの傾きを守ればいいだけ



傾いている＝方向感が出ている



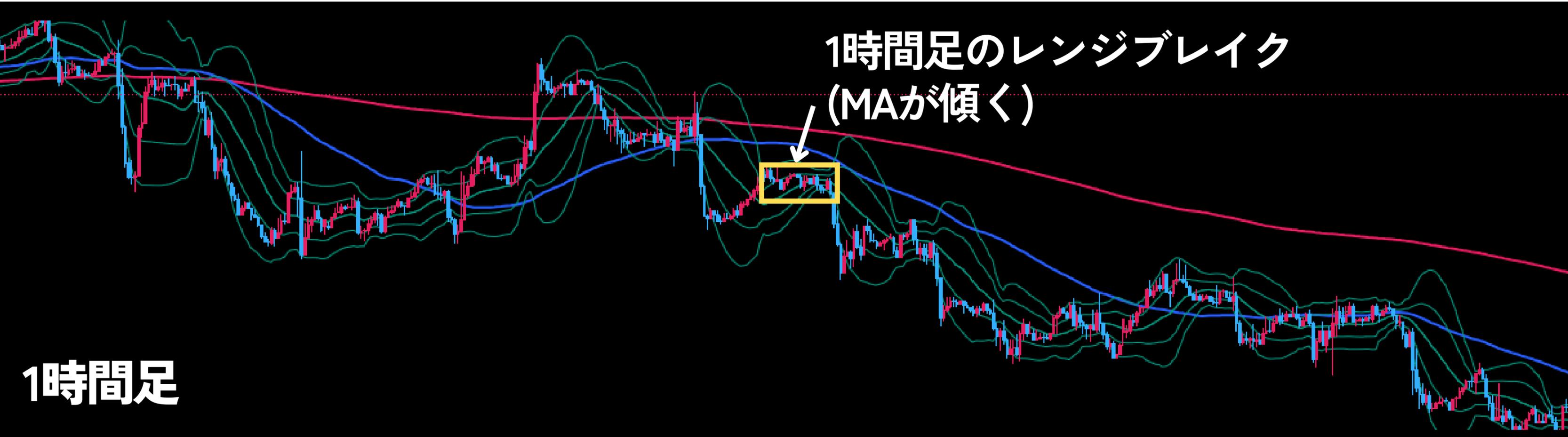
トレンドフォローしやすい

4時間足

4時間足のグランビル

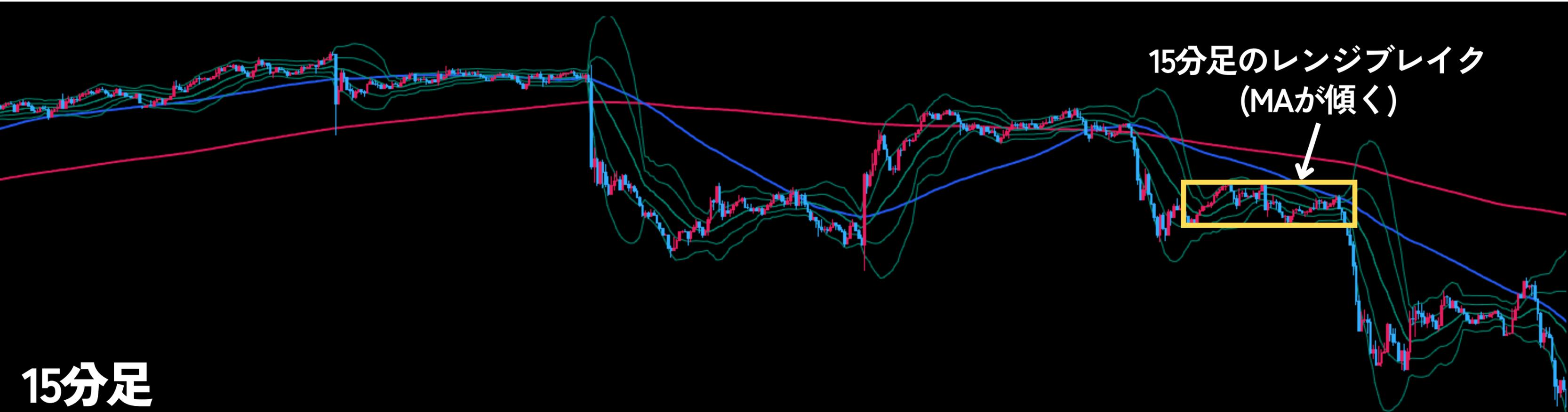
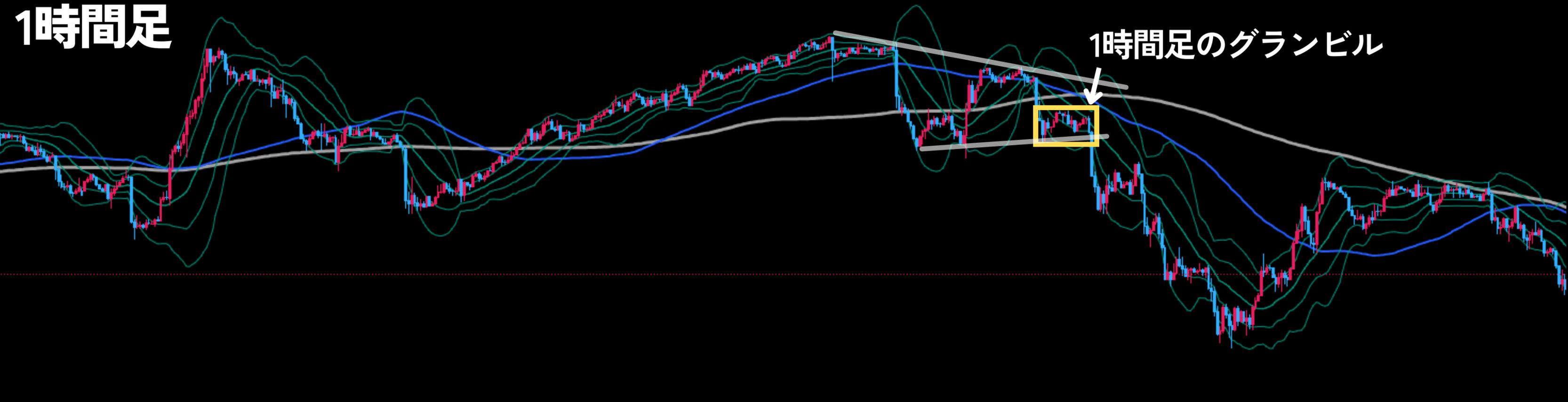


1時間足のレンジブレイク
(MAが傾く)



1時間足

1時間足



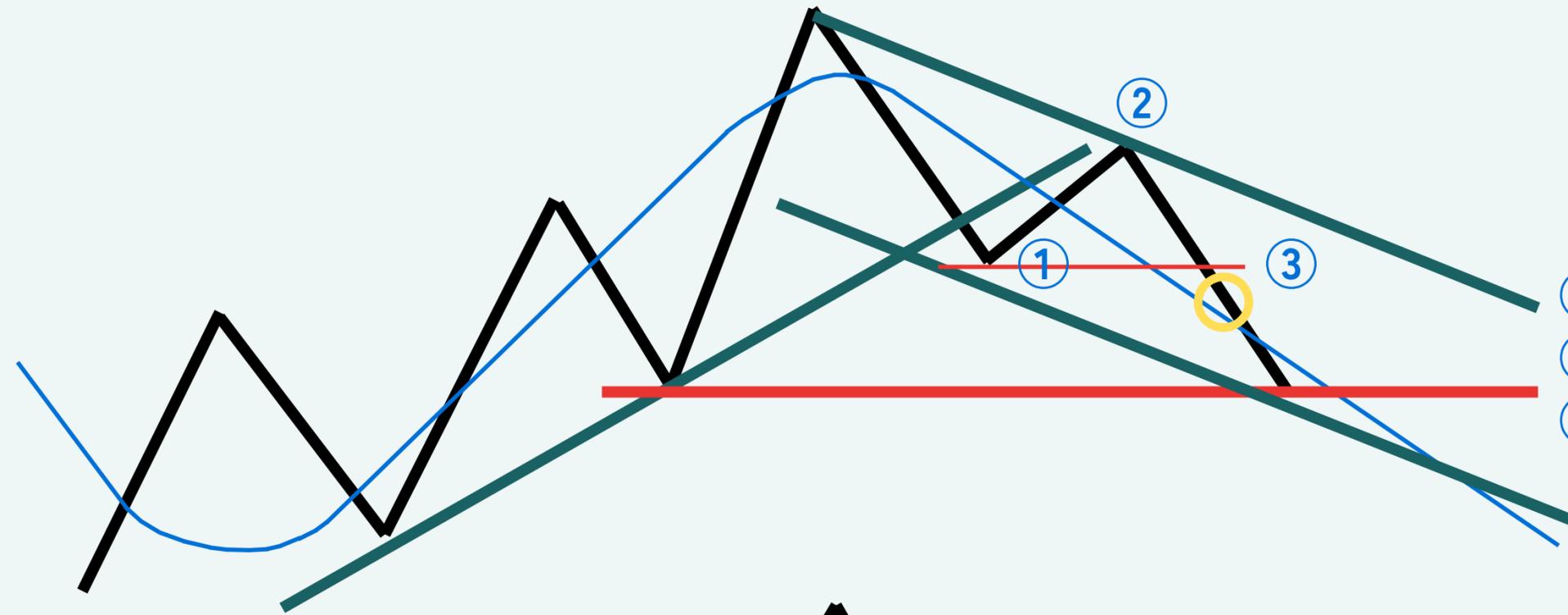
トレンドフォローをするために

- **ダウの目線をチェック**
- **押し目でグランビル**
- **戻り目でグランビル**
- **下位足レンジブレイクで上位足のグランビル**
- **動きやすい時間帯か？(NY市場・指標後など)**

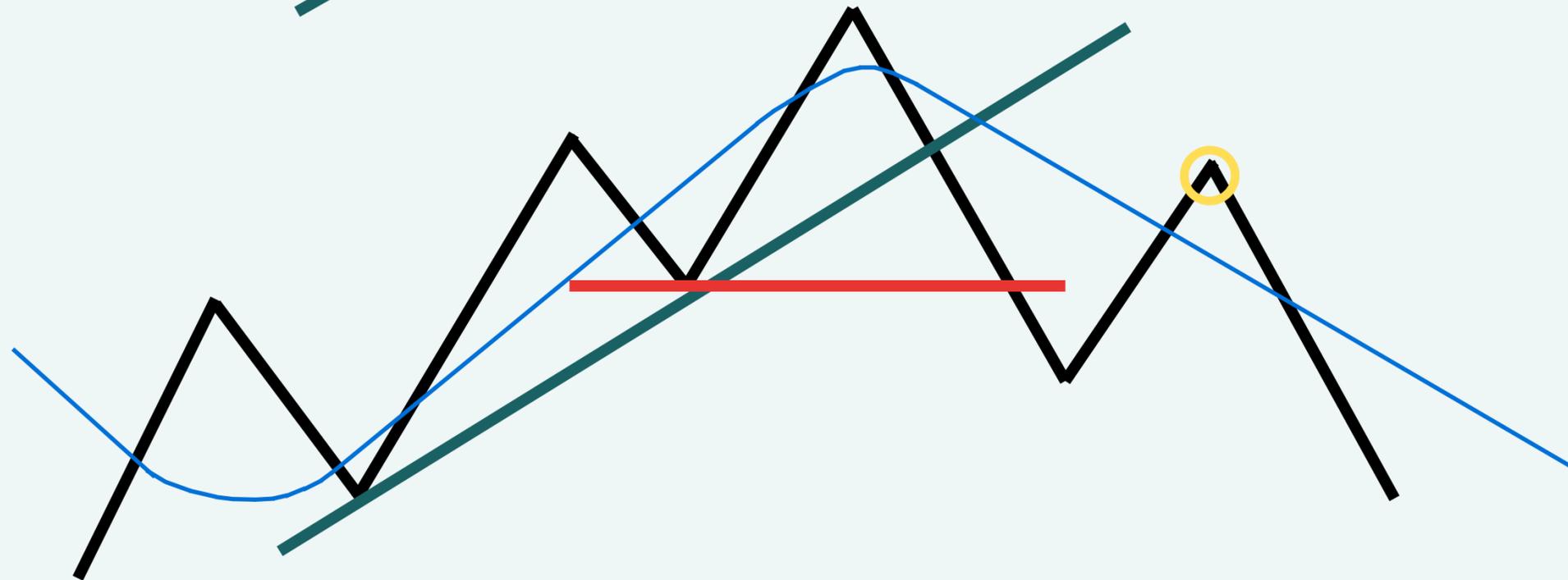
分かりやすいのは

動いた後のレンジを待つ→ブレイクを狙う
(方向感が出てから押し目買い・戻り売りする)

パターンの概要



- ①トレンドラインを下抜け
- ②高値切り下げ
- ③直近安値更新(押し安値ではない)



- ①トレンドラインを下抜け
- ②押し安値下抜け
- ③その後の戻り部分で下ブレイク

転換を意識してみる

上目線になってから目線継続中



相場方向感

4時間足

上目線中の20BBミドルでグランビル



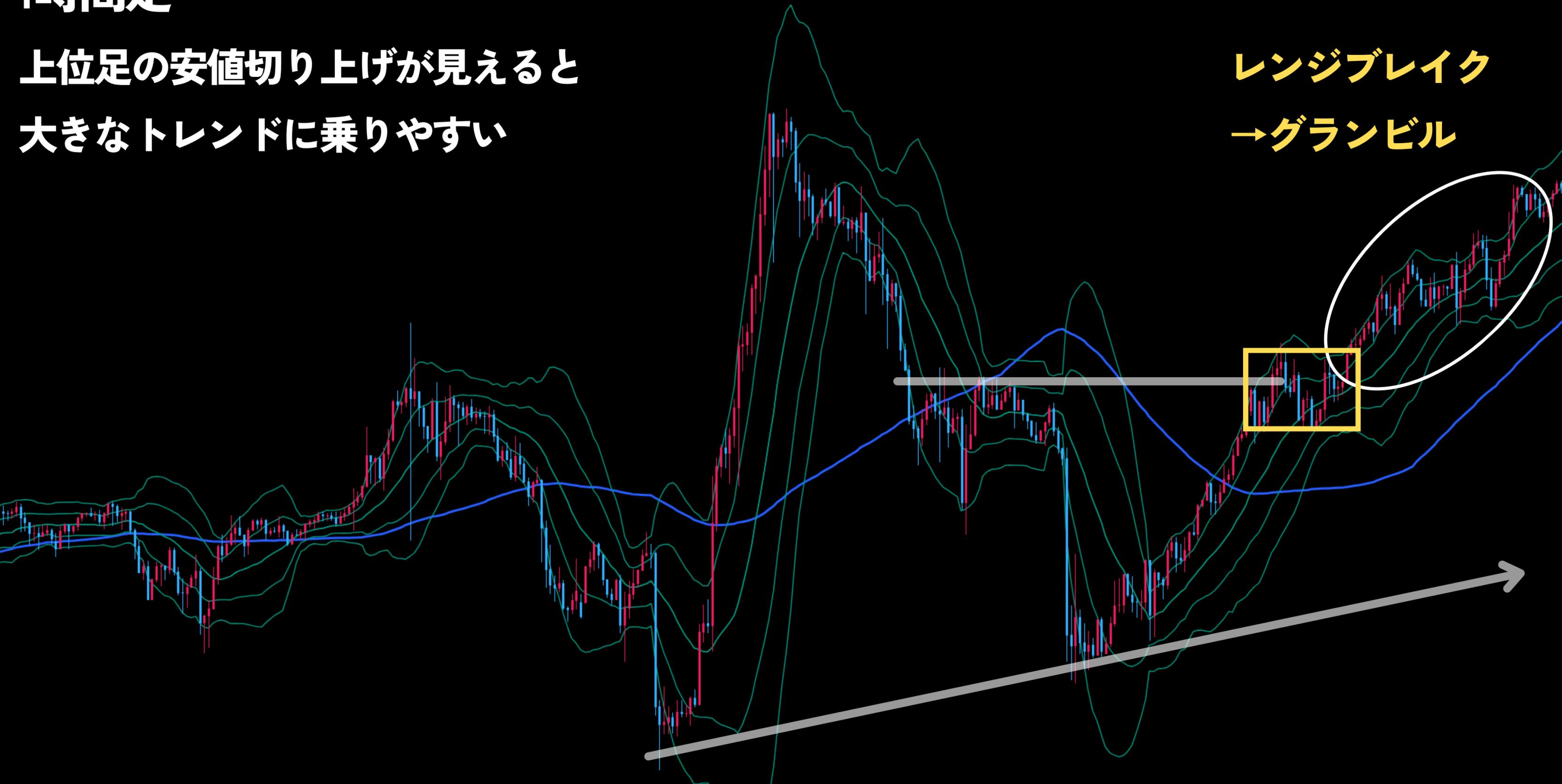
1時間足

【相場環境＋高安値の推移】

1時間足

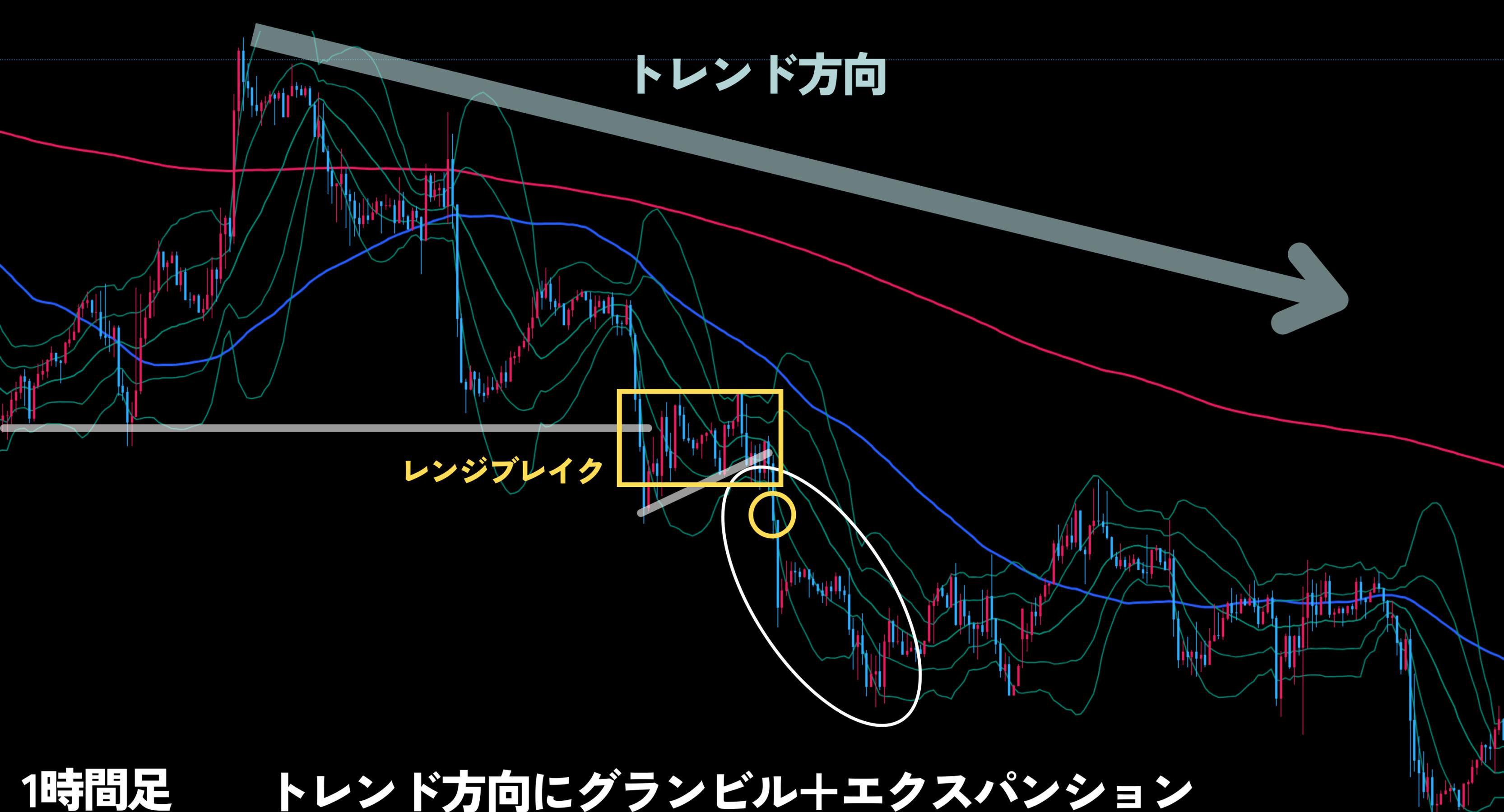
上位足の安値切り上げが見えると
大きなトレンドに乗りやすい

レンジブレイク
→グランビル



大衆心理を考えると伸びるポイントが見える

- 新規注文
- 決済注文(利確や損切り)



トレンド方向

レンジブレイク

1時間足

トレンド方向にグランビル+エクспанション

トレンドフォローの考え方

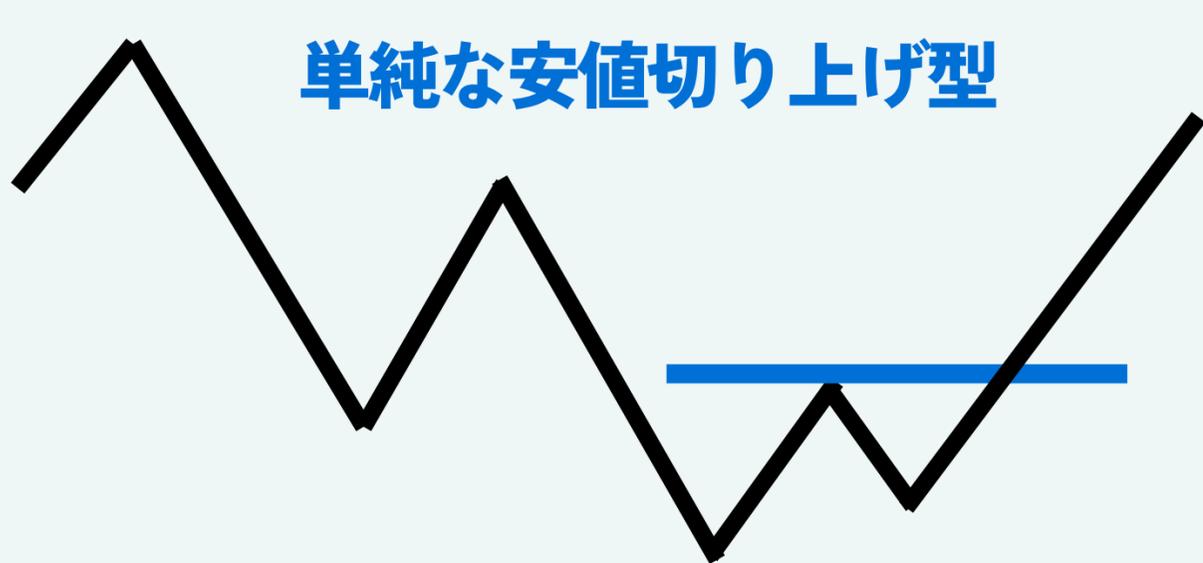
- 上昇トレンドの中での下げ止まりで買う
- 下降トレンドの中での上げ止まりで売る



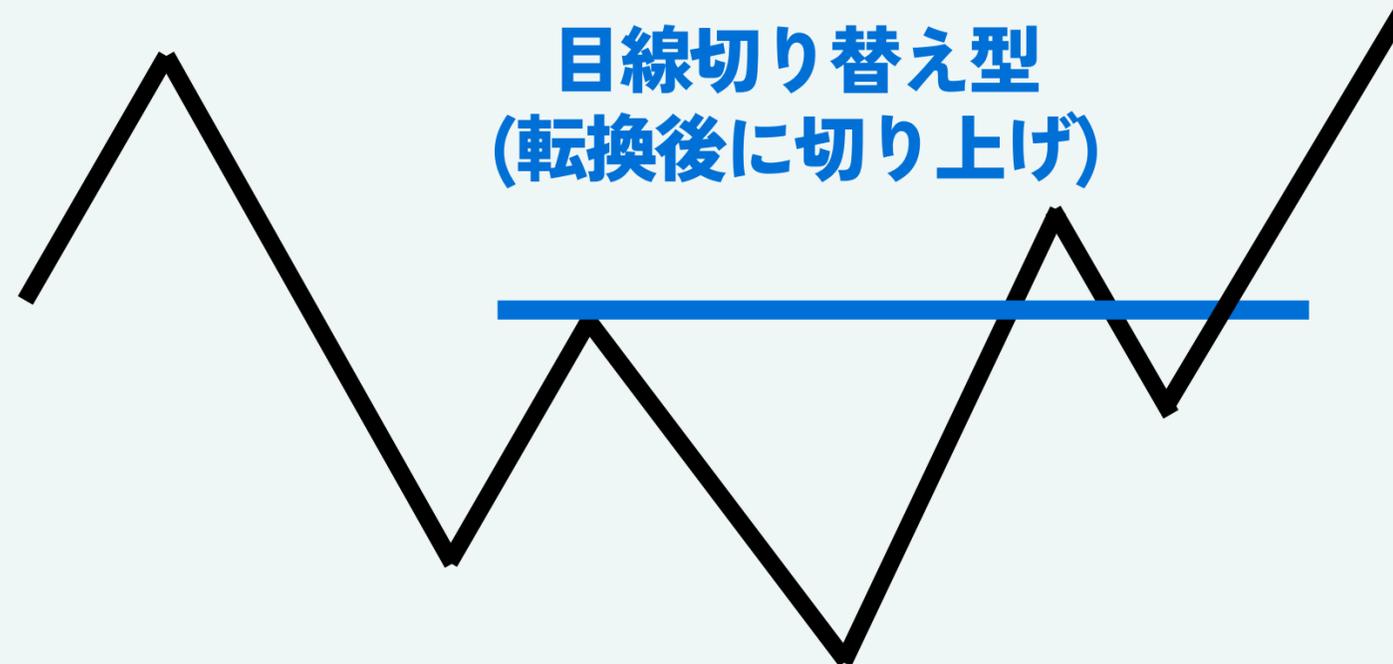
トレンドの把握ができればこれが見えてくる

安値切り上げのパターン

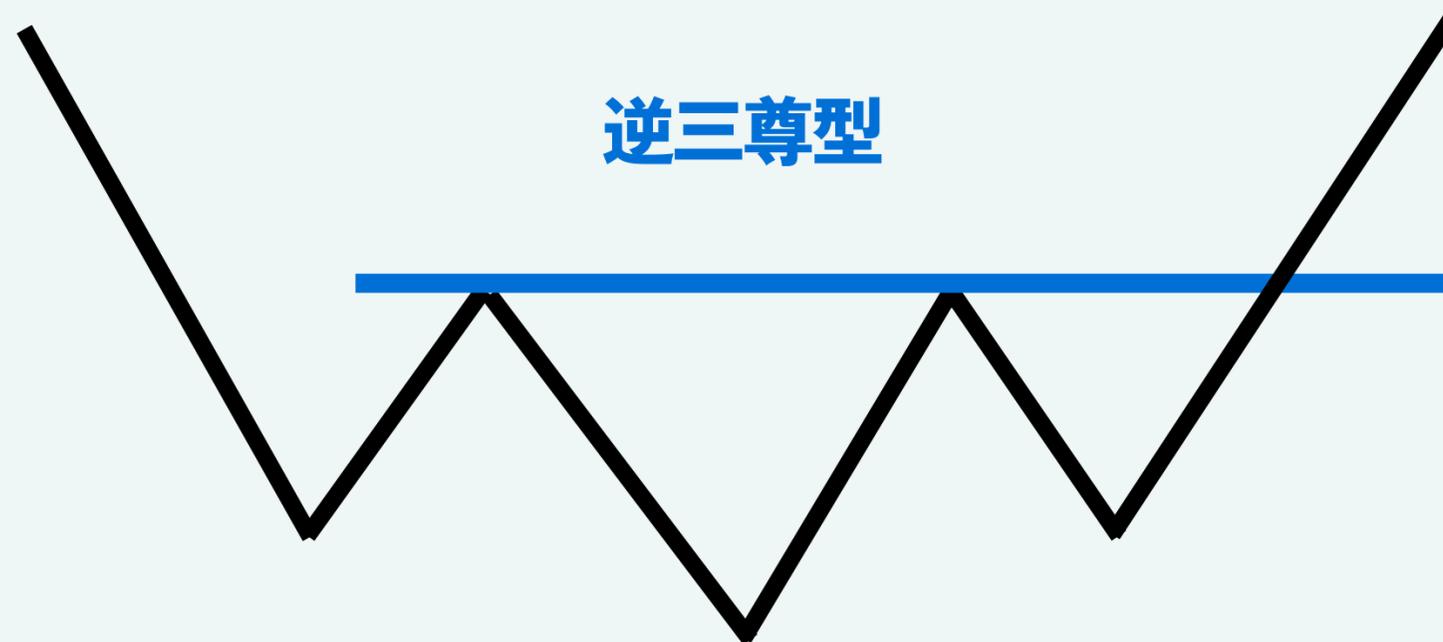
単純な安値切り上げ型



目線切り替え型
(転換後に切り上げ)



逆三尊型



チャートで形が出る時は

『どんな相場環境か？』

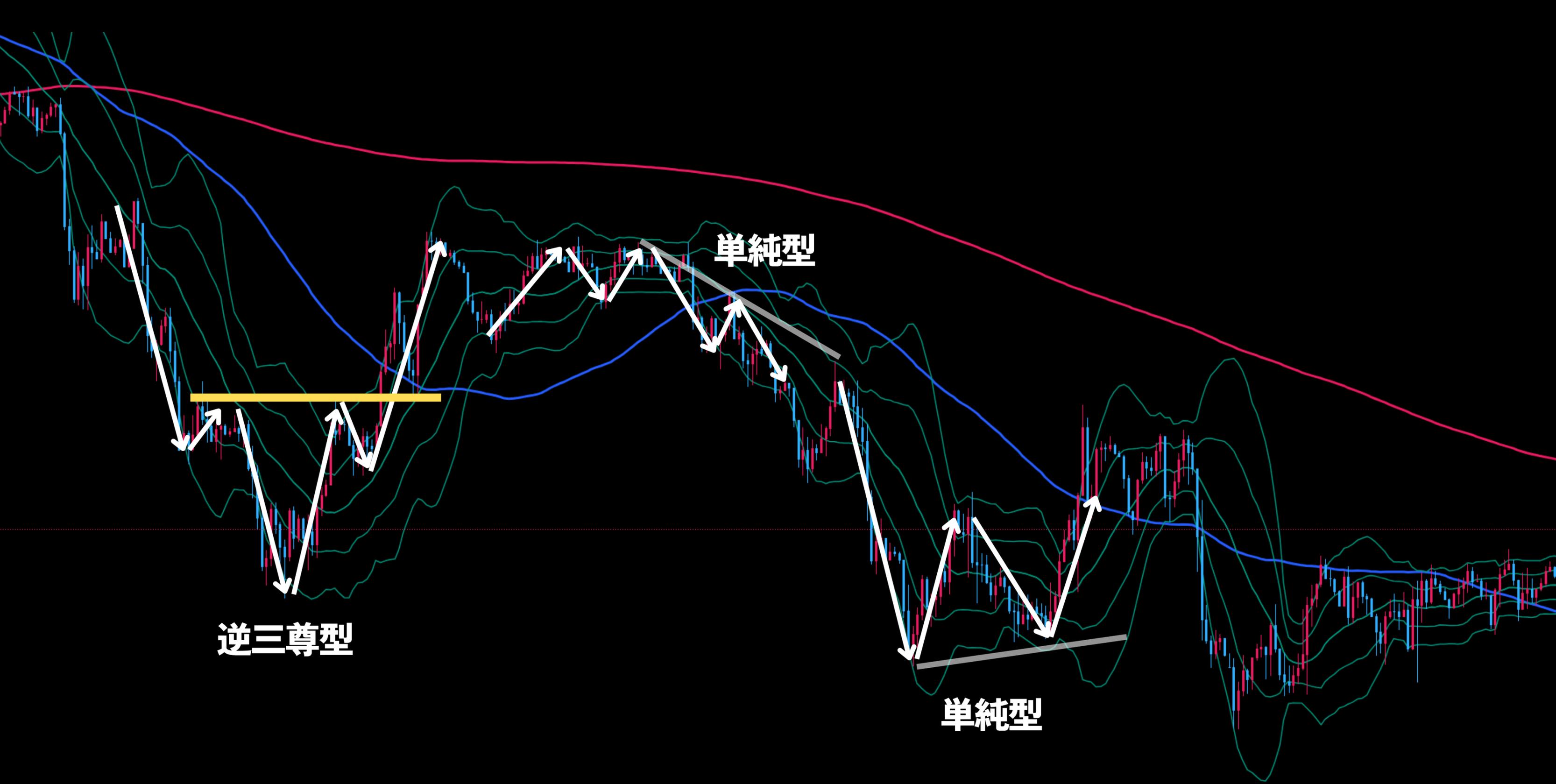
→トレンド・レンジ？

『どこで出ているか？』

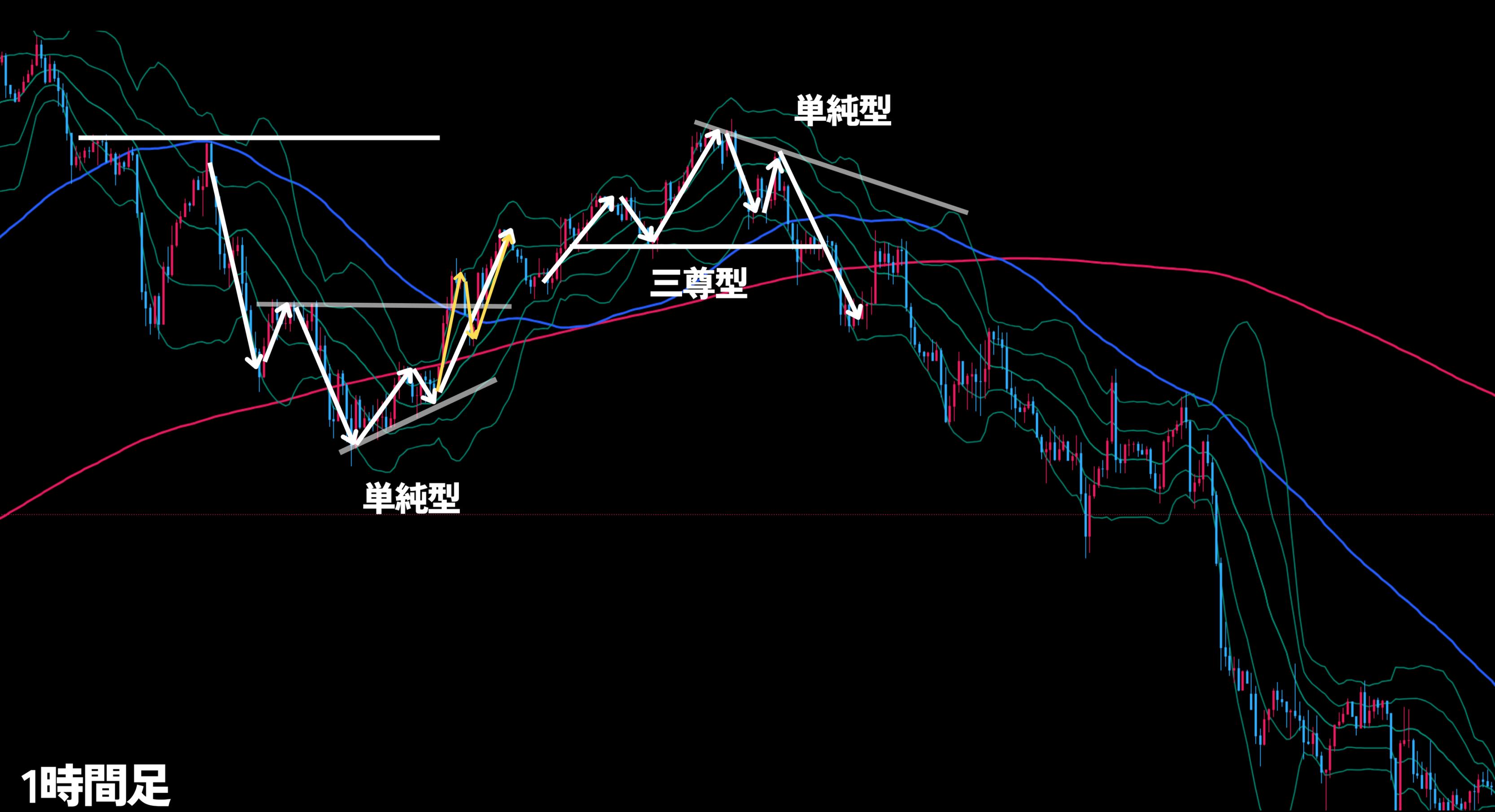
→トレンドの押し目戻り目？

レンジの上限下限？

これを意識して相場を見てください



1時間足



単純型

三尊型

単純型

1時間足

この後どっちに行きそう？

4時間足



この後どっちに行きそう？

1時間足

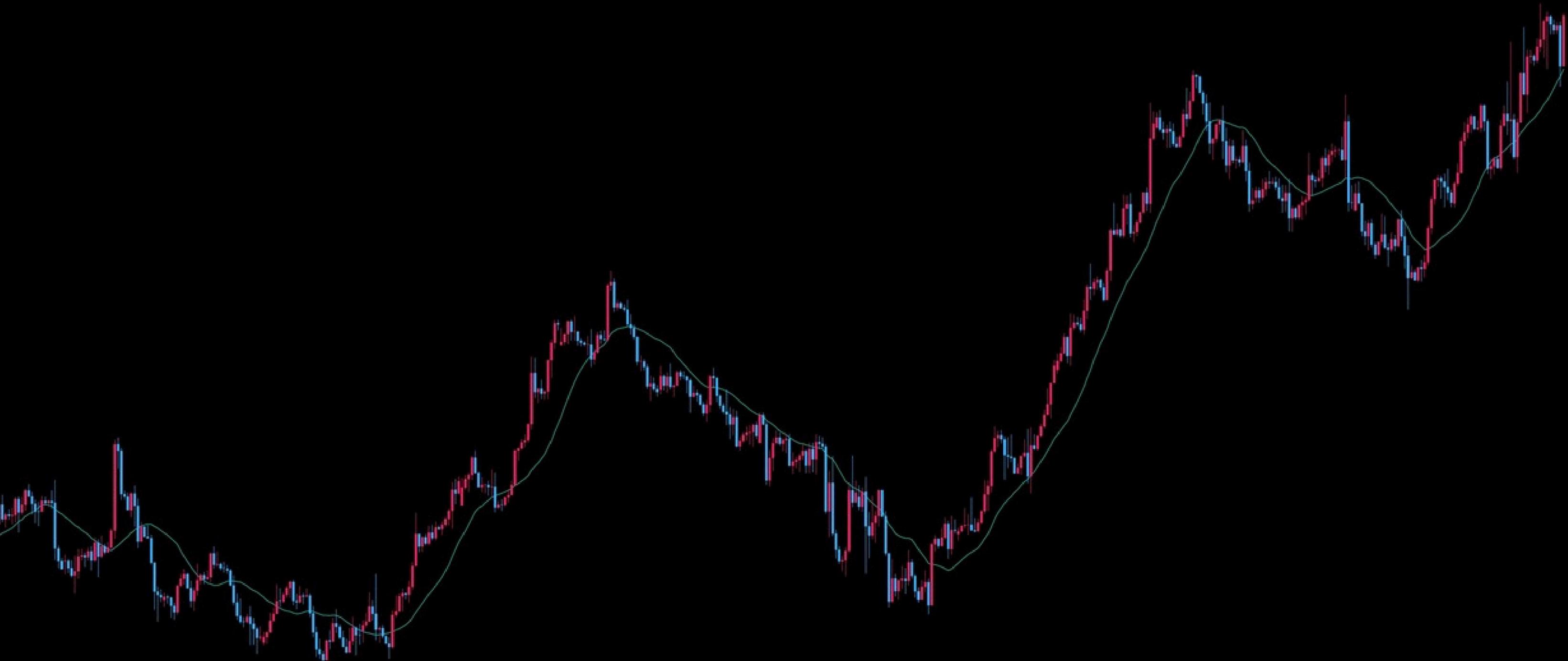


この後どちらに行きそう？

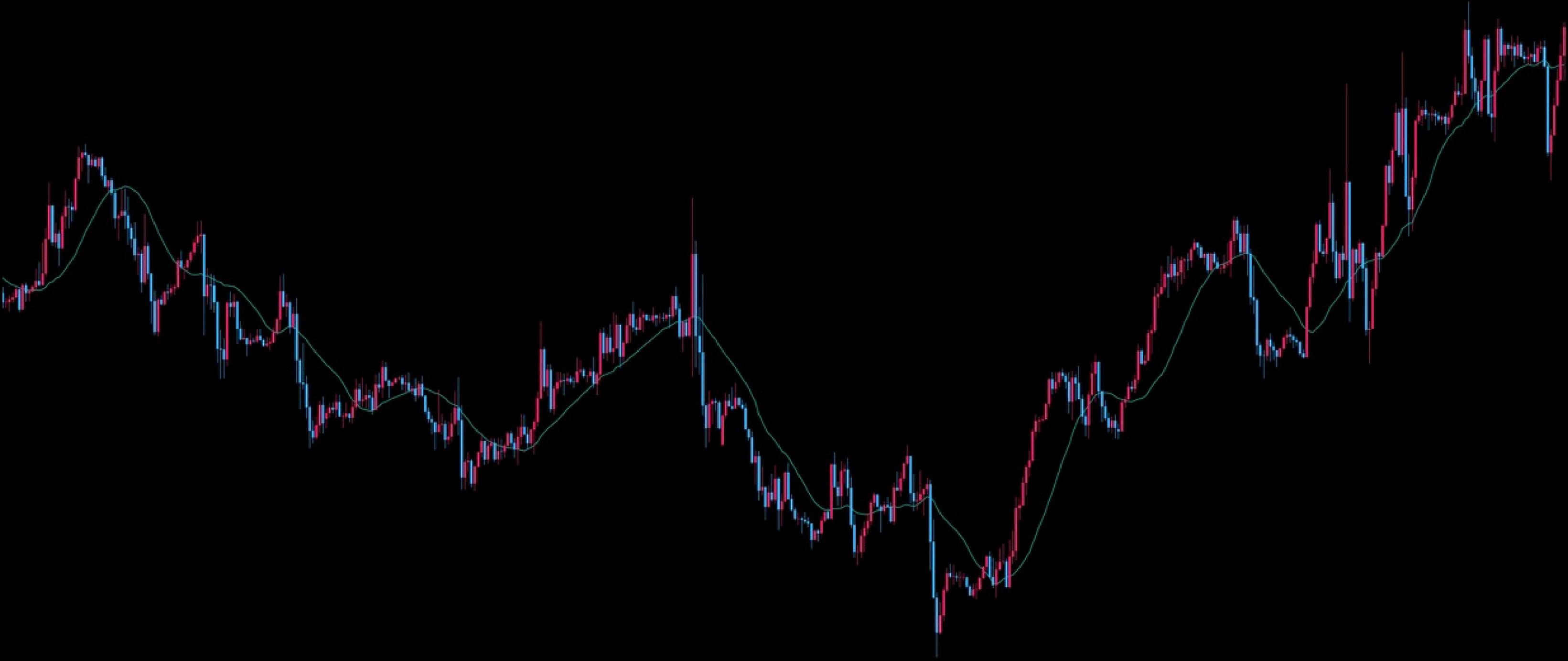
15分足



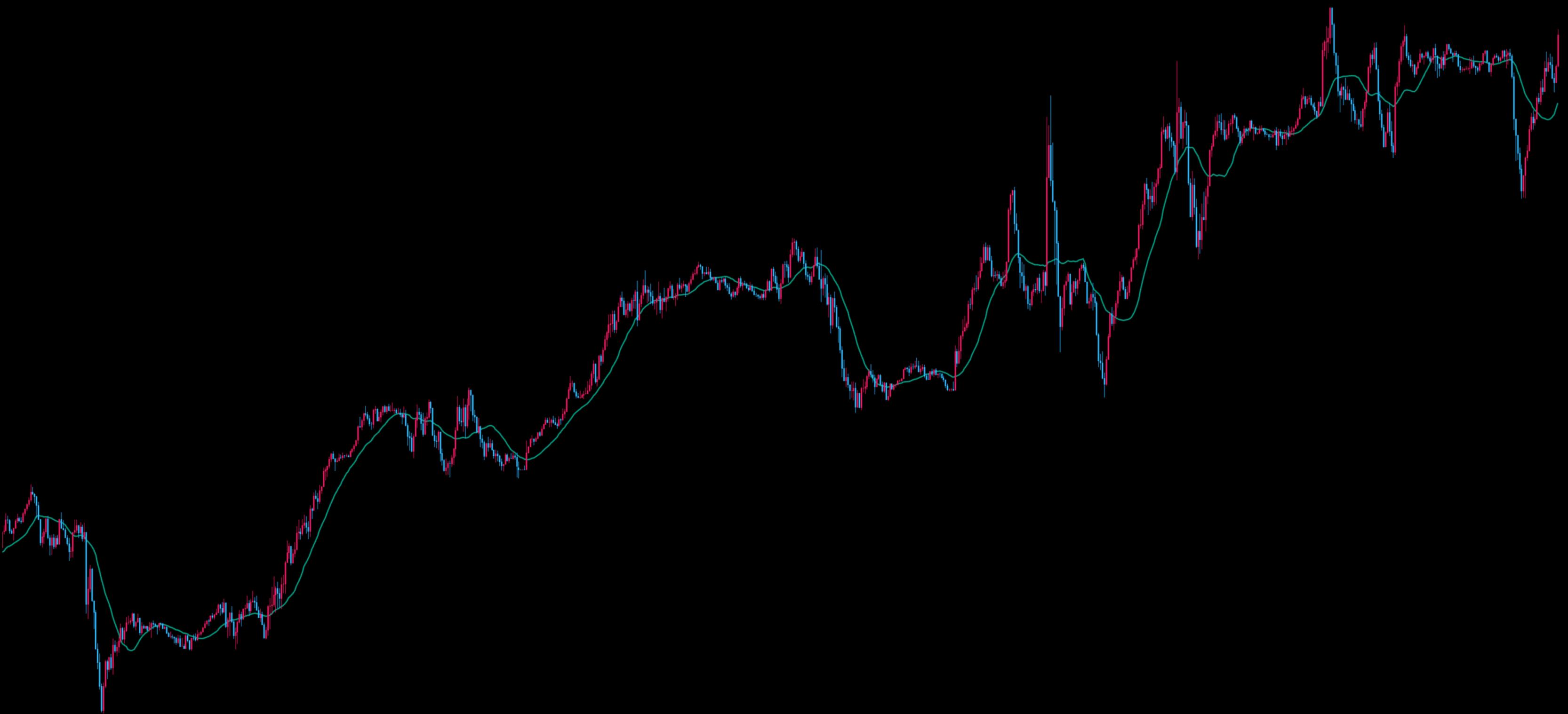
4時間足 その後



1時間足 その後



15分足 その後



まとめ

トレンドフォローをするなら

- **トレンド発生中に下位足で高安値を追いかける**
- **グランビルの中のグランビル**

→トレンドの把握が大事

→水平線で目線をつける

→トレンドが出ていないなら待つ。出ているならMAの傾きを守る！

**トレードは勝ち負けじゃなくて資金を増やすためのもの。
勝率は高い方がいいですがグランビルを使うなら
トレンド相場でのトレードが必須です！！**

**相場の先は誰にも分からないので勝率だけを求めず
RRとのバランスを意識してくださいね。**